734T0846OJ

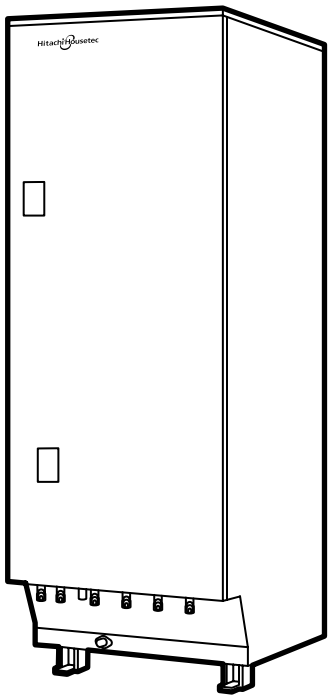
日立ハウステック自然冷媒ヒートポンプ給湯機　エコキュート

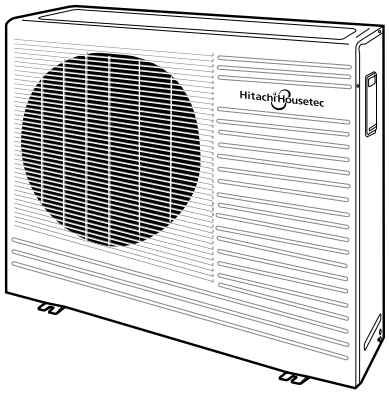
HHP-461HAT

貯湯タンクユニット
HHP-T461HAT
ヒートポンプユニット
HHP-PC60D

ボイスリモコンセット（RS-800V）
KR-800V、FR-800V
インターホンリモコンセット（RS-800VP）
KR-800VP、FR-800VP
増設リモコン（別売）
KR-800VZ

取扱説明書





このたびは、日立ハウステック自然冷媒ヒートポンプ給湯機をお買い求めいただきまして、ありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保管して、必要なときにご参照ください。

もくじ

はじめに
特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
エコキュートとは ・・・・・・・・・・・・ 2
安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・ 3
ご使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・ 7
各部のなまえ ・・・・・・・・・・・・・・ 8

使いかた
運転前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・13
時刻を合わせる ・・・・・・・・・・・・・14
沸上げモードを選ぶ ・・・・・・・・・・・15
沸増しをする ・・・・・・・・・・・・・・19
給湯温度を決める ・・・・・・・・・・・・20
シャワー温度を決める ・・・・・・・・・・21
ふろ自動運転を行う ・・・・・・・・・・・22
ふろ自動運転を予約する ・・・・・・・・・25
おいだき運転を行う ・・・・・・・・・・・27
たし湯運転を行う ・・・・・・・・・・・・28
さし湯運転を行う ・・・・・・・・・・・・29
ぬるく運転を行う ・・・・・・・・・・・・30
呼出機能を使う ・・・・・・・・・・・・・31
インターホン機能を使う ・・・・・・・・・32
音量を変える ・・・・・・・・・・・・・・33
ふろ配管を洗浄する ・・・・・・・・・・・34
表示画面のモードを切替える ・・・・・・・35

このようなときは
凍結のおそれがあるとき ・・・・・・・・・36
数日間お湯を使用しないとき ・・・・・・・38
長期間お湯を使用しないとき ・・・・・・・39
停電したときや断水・水道工事が
行われるとき ・・・・・・・・・40

お手入れ
点検 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・41

故障かな？
修理を依頼される前に ・・・・・・・・・・43
エラー表示がでたら ・・・・・・・・・・・45

その他
エコキュートの上手な使い方
（残湯表示が点滅したら）・・・・46
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
契約電力制度 ・・・・・・・・・・・・・・48
アフターサービスについて ・・・・・・・・49
サービス網一覧表 ・・・・・・・・・・・・50

はじめに　特長

パワフル給湯の高圧力型

・高圧力型なので強力シャワーと高速給湯で快適なバスタイムが楽しめます。

地球環境にやさしい

・冷媒に自然冷媒の CO_2 を採用しているので、オゾン層破壊係数＝ 0、地球温暖化係数＝従来のフロン冷媒の約 1/1700 です。

充実機能リモコン

・音声機能、インターホン機能（インターホンリモコンの場合）など使う人に優しい機能を搭載。
・大型操作ボタンにより、操作ミスを防止します。

省エネ・省コスト

・ヒートポンプ式により、給湯にかかるエネルギーは従来の電気温水器よりお得です。
・安価な深夜電力でお湯を貯えて利用するので、電気料金がお得です。

時間帯別電灯契約専用です

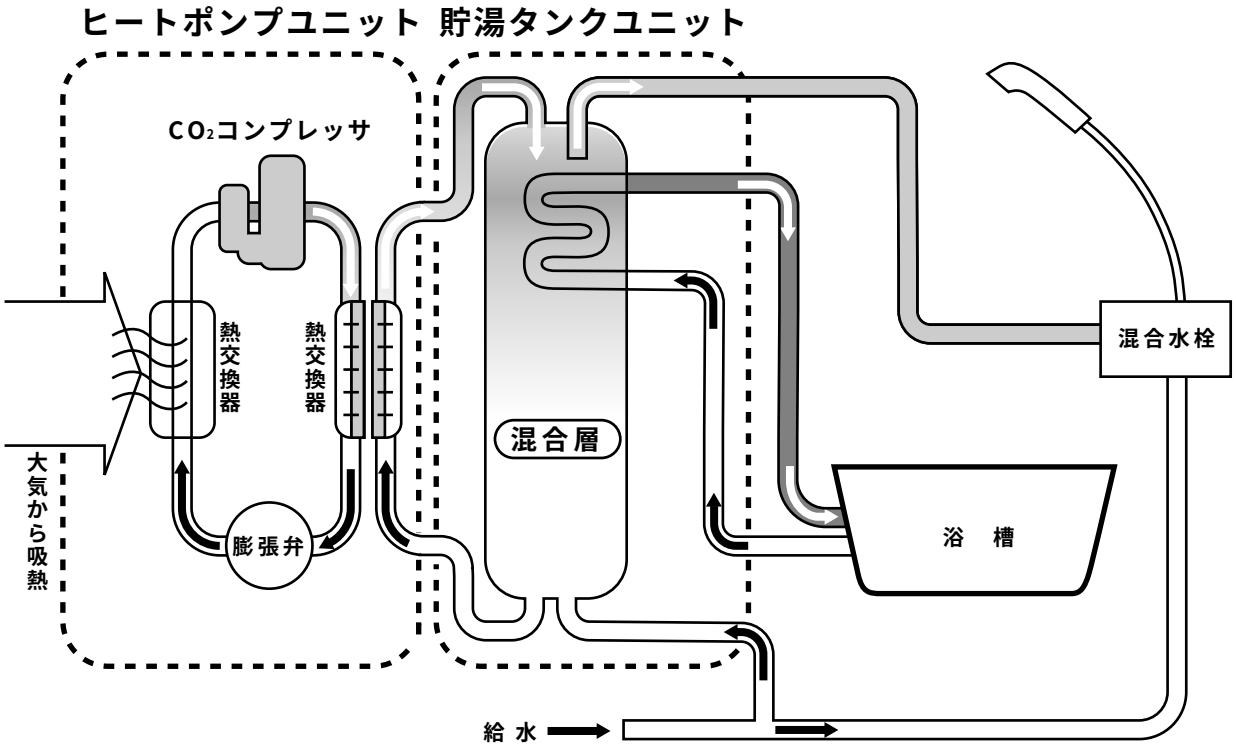
・機器の性能を最大限に発揮させ、経済的に運転するために電力会社と時間帯別電灯／季節別時間帯別電灯契約をしてください。
契約方法は電力会社または販売店までご相談ください。

はじめに　エコキュートとは

自然冷媒ヒートポンプ給湯機エコキュートとは

ヒートポンプユニット内に封入された冷媒の働きを利用し、大気の熱を集め、お湯を沸かし、貯湯タンクユニットにお湯を貯めて利用するシステムです。
また、冷媒には自然冷媒であるCO_2（二酸化炭素）を使用し、地球環境に配慮したヒートポンプ給湯機です。
エコキュートは、深夜電力を使って電気料金を節約します。そのため、ご使用前には必ず時刻を合わせてください。

ヒートポンプのしくみ図



はじめに　安全上のご注意

■安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読み下さい。

■ここに示した事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害や物的損害に結びつく可能性が大きいもの

■絵表示には次のような意味があります。

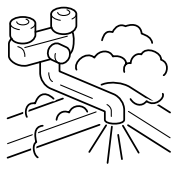
	一般的な禁止事項		分解禁止		アース接続確認
	必ず行う事項		接触禁止		

警告

給湯時は湯水混合栓に手を触れない

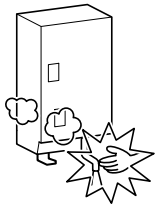
やけどをすることがあります。

使いはじめはやけどに注意する



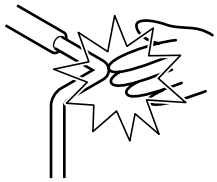
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。

排水時は、排水管や排水に手をふれない



やけどをすることがあります。

逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない



やけどをすることがあります。

おいだき、さし湯、たし湯およびふろ自動（保温）運転を使用するときは、浴槽の循環金具に近づかない

やけどをすることがあります。

子供を浴槽内で遊ばせない
また、浴槽の循環金具付近に潜ったりしない

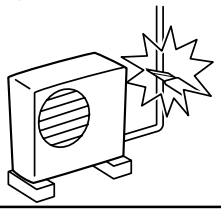
思わぬ事故の原因になります。

はじめに　安全上のご注意

警告

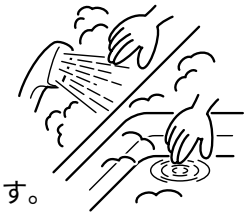
電源コードを破損させたり､加工したり、傷んだまま、束ねたままで使用しない

感電や火災の原因になります。



シャワー使用時や入浴時は、湯温を指先などで確認する

やけどをすることがあります。

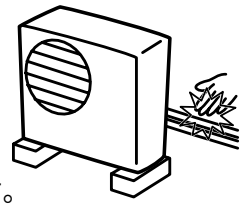


アース工事がされていることを確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの工事がされていないときは、据付工事店へお問い合わせください。

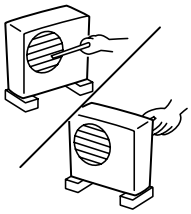
ヒートポンプ配管に手を触れない

やけどをすることがあります。



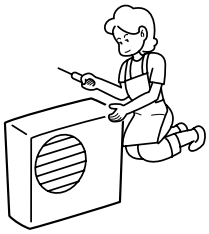
ヒートポンプユニットのフィンに触ったり、空気吸込口・吹出口に手や棒を入れない

やけど・ケガをすることがあります。



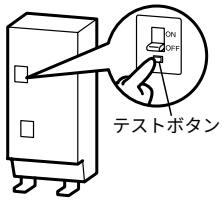
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

発火したり、異常動作をしてけがをすることがあります。



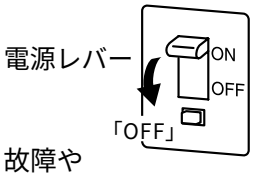
漏電しゃ断器の動作を確認する

故障のまま使用すると、感電するおそれがあります。



異常時は、漏電しゃ断器の電源レバーを下げて電源を「OFF」にし、お買い上げの販売店へ連絡する

異常のまま使用すると、故障や感電、火災の原因になります。



給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う

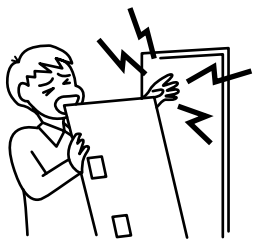
やけどをすることがあります。
浴室でシャワーを使用しているときは、給湯温度の変更をしないでください。

機器の近くにガス類や引火物を置かない

発火・火災の原因になります。

貯湯タンクユニットの前パネルを開けない

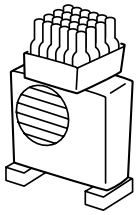
開けると、感電することがあります。



はじめに　安全上のご注意

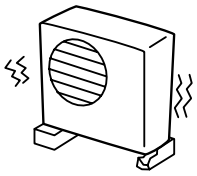
⚠ 注意

機器に乗ったり、ものを載せたり配管に力を加えたりしない



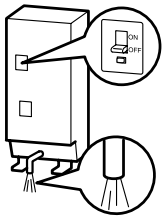
事故・やけどの原因になります。

ヒートポンプユニットの据付台が傷んだ状態で使用しない



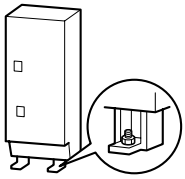
ヒートポンプユニットが落下、転倒し、けがをすることがあります。

一ヶ月以上使用しないときは、貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの水抜きをする



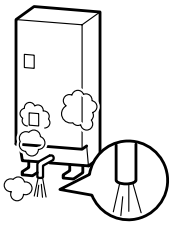
排水しないと水質が変化することがあります。

貯湯タンクユニットの脚がアンカーボルトで固定されているか確認する



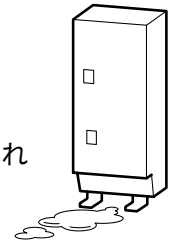
固定されていないと、地震のとき、貯湯タンクユニットが倒れてけがをすることがあります。

貯湯タンクの熱湯を直接排水しない



やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがあります。

床面が防水・排水処理されているか確認する



処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。

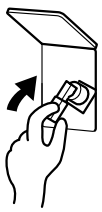
配管の凍結予防対策を確認する

凍結するとタンクや配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。

機器を満水にしてから電源を入れる

機器に水がない状態で電源を入れると、故障の原因になります。

逃し弁の点検をする



点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。

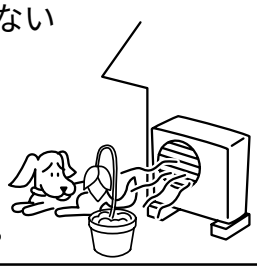
浴槽の循環金具をふさがない

配管が故障し、水漏れすることがあります。

ヒートポンプユニットの近辺にぬれて困るものは置かない

ドレン水が出ます。また配管及び接続部から露が落下する場合があります。

動植物に直接風を当てない

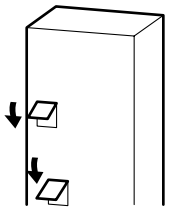


動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。

はじめに　安全上のご注意

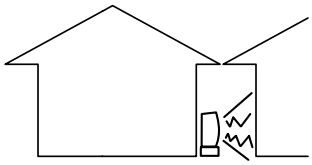
⚠ 注意

操作カバーは閉じる



開けておくと雨水やごみが入り、漏電や感電をすることがあります。

設置は隣家に配慮した場所を選ぶ

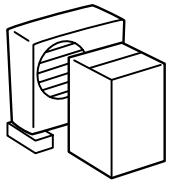


運転音や振動が伝わりにくい場所、隣家の迷惑にならない場所をお選びください。

硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤を使用しない

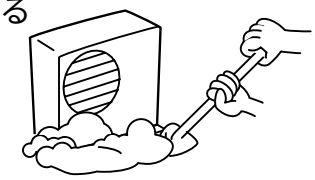
本体や配管が故障し、水漏れをすることがあります。入浴剤や洗剤を使用するときは、その注意書きにしたがってください。

ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げになるものを置かない



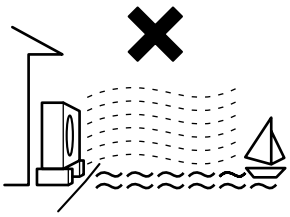
通風が妨げられると性能低下や故障の原因になります。

積雪時には除雪をする



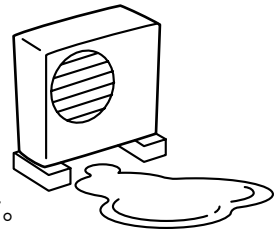
ヒートポンプユニットや貯湯タンクユニットの周囲に積雪すると、誤作動や故障の原因になります。

塩害地には設置しない



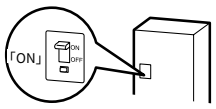
機器故障の原因になります。

冠水するところには設置しない



機器故障の原因になります。

凍結予防のため冬期は、漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にしない



配管が凍結し、水漏れすることがあります。電源を「OFF」にする場合は、貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの排水をしてください。

そのまま飲用しない

長期間のご使用によりタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、次の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

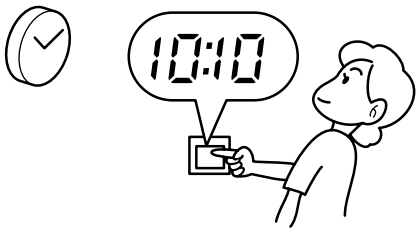
- 必ず水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっていた水）は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、異臭があった場合は、飲用せずに、直ちに点検依頼を行ってください。

ご使用上の注意

リモコンの時刻を確認する

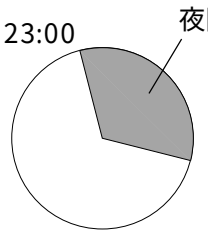
●初めて入居されたときや停電のときなどにリモコンの時計表示部に「－－－」が点滅する場合があります。その場合「時刻を合わせる」（14ページ）にしたがって現在時刻を設定してください。

●月に1度はリモコンの時刻を確認、修正してください。
時刻がずれていると、タンク内を沸上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になります。



夜間時間帯のご使用について

●給湯機は、深夜時間帯 になってリモコンに ☢ マークが表示されているときにお湯を沸かします。この時間帯にお湯を使うと、昼間に沸増しを行い電気代が高くなる場合があります。



（夜間時間帯は、電力会社により異なります。）

ふろ自動運転中の給湯

●ふろ自動運転中にシャワー、蛇口を使用しますと、ふろ湯張り、自動たし湯などのふろ自動運転操作は一時休止します。

●シャワー、蛇口を止めるとふろ自動運転を再開します。

湯張りをするときのお願い

●湯張りをするときは、次のことをご確認ください。

・排水栓が閉まっていることを確認
・浴槽のふたをする

●残り湯があっても湯張りできます。
「ふろ自動予約」を行うときも同様です。

お湯を上手に使う

●１日に使用できるお湯の量は限りがあります。お湯の使いすぎに注意してください。
流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。

・シャワーはこまめに止めながら使用してください。
・洗いものをするときは、ぬるめの温度で、止めながら使用してく ださい。
・前日のふろの残り湯を沸かし直しは、しないでください。タンク内のお湯を多量に使用しますのでお湯切れの原因になる場合があります。
・リモコンの残湯量表示にご注意ください。
残湯量が少ないと湯切れする場合があります。

機器の設置状況を確認する

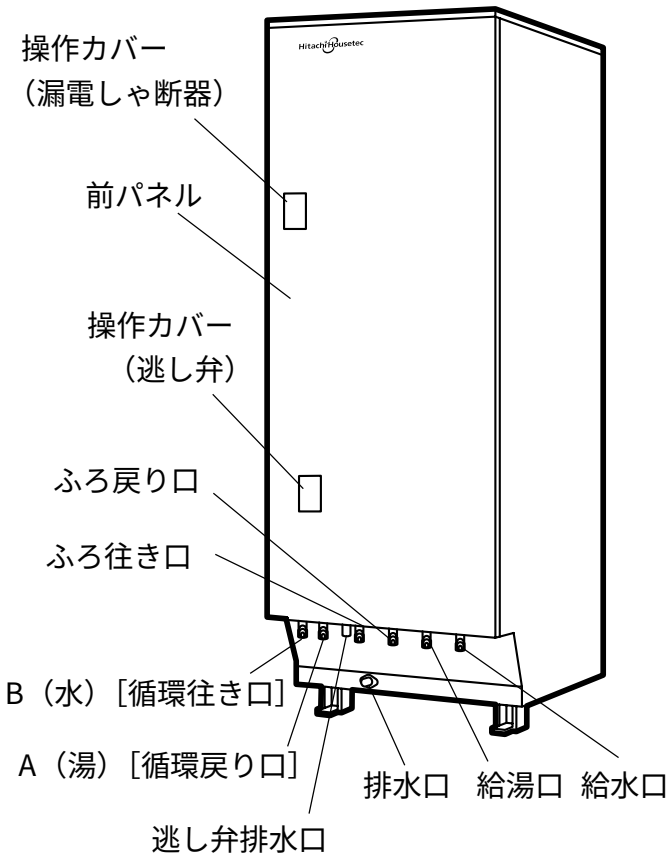
以下の場所に設置されている場合は、事故や故障の原因なり、機器の性能も保証できません。

●最低気温が -10℃以下となる場所
●浴槽と同一屋内（貯湯タンクユニットのみ）
●屋内（ヒートポンプユニットのみ）
●水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
●階段：避難口などの付近で避難の支障となる場所
●給水圧が低い場合（自家水含む）は、お湯の出が悪い場合や、お湯が出なくなることがあります。

はじめに　各部のなまえ

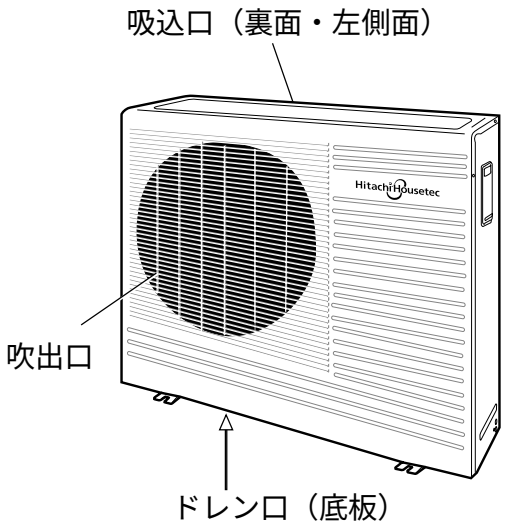
貯湯タンクユニット

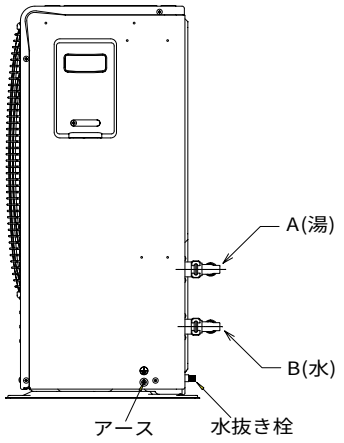
HHP-T461HAT(一般地仕様)



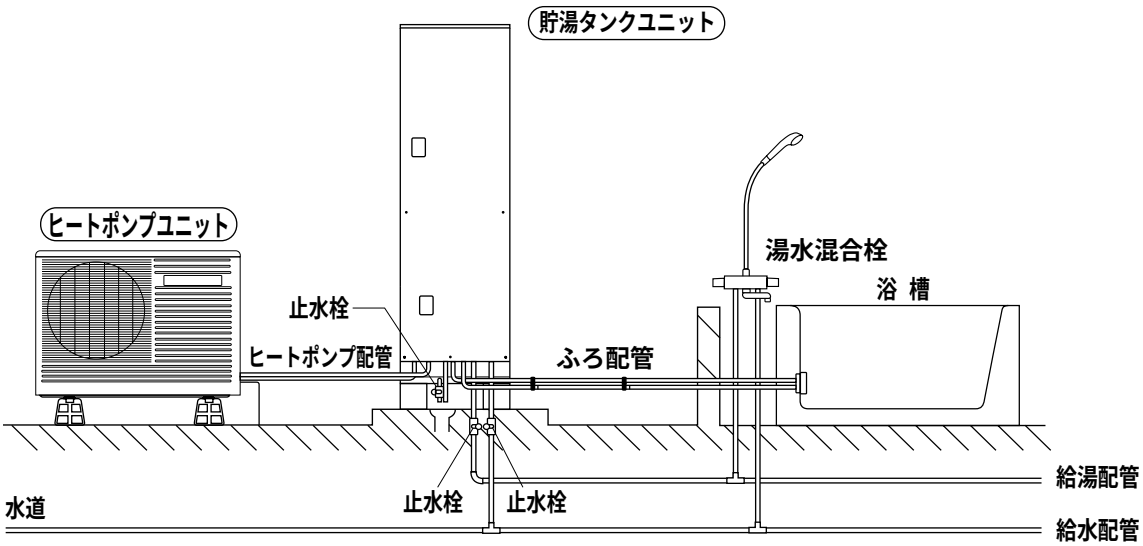
ヒートポンプユニット

HHP-PC60D(一般地仕様)





標準配管例

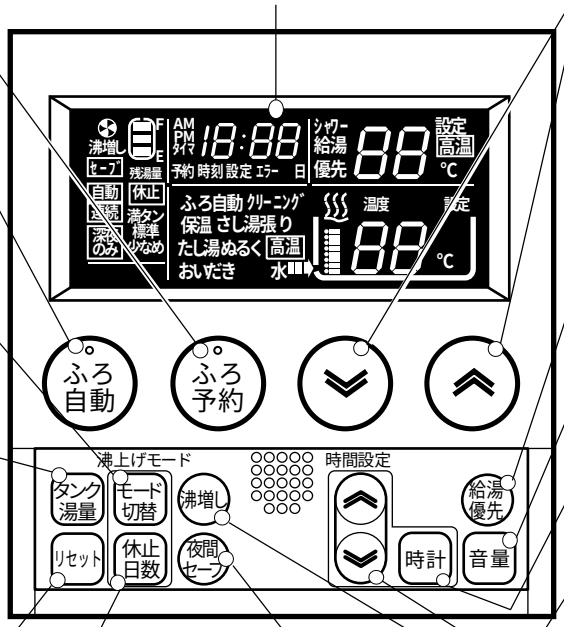


はじめに　各部のなまえ

ボイスリモコン

台所リモコン(KR-800V)/ 増設リモコン(KR-800VZ オプション)

○表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。（ふたは開いています。）



ふろ予約スイッチ

ふろ自動運転を予約します。

ふろ自動スイッチ

設定された湯温・水位で湯張りを行い、自動で保温とたし湯をします。

モード切替スイッチ

沸上げ運転モードを「自動」、「連続」、「深夜のみ」、「休止」のいずれかに設定します。

タンク湯量設定スイッチ

「深夜のみ」、「沸増し」運転のときのタンク沸上げ湯量を設定します。
「満タン」(460L)、「標準」(360L)、「少なめ」(280L)のいずれかに設定します。

リセットスイッチ

エラーが表示されたときにエラーを解除します。

給湯温度設定スイッチ

給湯温度を設定します。
Lo(水)、33 ～ 50℃(1℃刻み)、60℃

給湯優先スイッチ

台所リモコンに給湯温度の優先権をもたせます。

音量調節スイッチ

音量を４段階（小・標準・大・消す）で調節します。

時計スイッチ

現在時刻とふろ予約時刻を設定します。

時間設定スイッチ

現在時刻を合わせます。
表示画面のモードを切替えます。

沸増しスイッチ

設定された湯量を沸上げます。沸上げ量は、タンク湯量設定スイッチで設定します。

休止日数設定スイッチ

数日間お湯を使用しないとき、日数(2 ～ 14 日)を指定して沸上げを停止できます。

夜間セーブスイッチ

夜間時間帯に静音運転を行ないます。

表示部

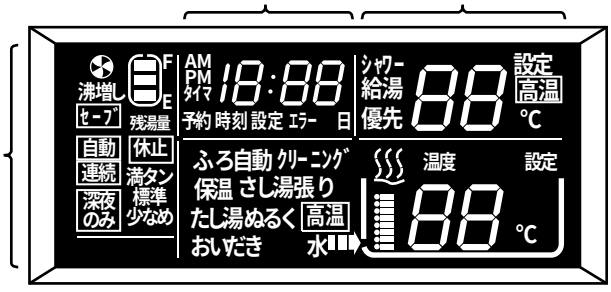
省エネのため、操作後約 30 分で表示部は消えますが、常時点灯したい場合は P35 をご参照ください。

時刻表示部

- 時刻表示
- ふろ予約時刻表示
- エラー表示
- 休止日数表示
- ふろ保温時間表示

給湯表示部

- 給湯設定温度
- 優先表示
- 高温注意表示



沸上げ運転表示部

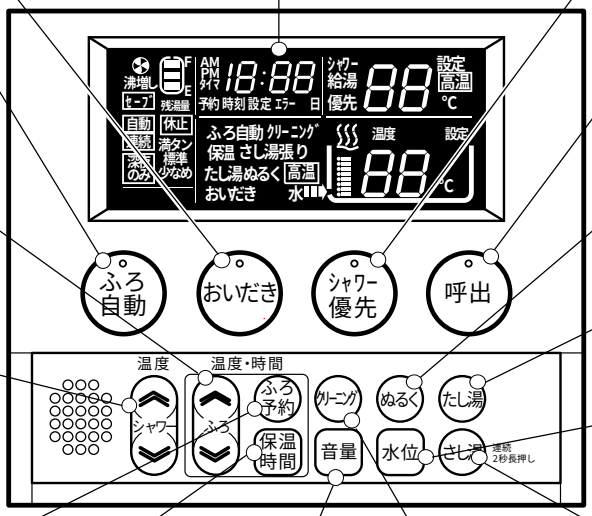
- 各種運転表示
- 沸上げ動作表示
- 設定湯量表示
- 残湯量表示
- セーブ運転表示

ふろ運転表示部

- 各種運転表示
- ふろ設定温度表示
- お湯張り水位表示
- 高温注意表示
- お湯張り動作表示

浴室リモコン(FR-800V)

○表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。（ふたは開いています。）



おいだきスイッチ
おふろの温度を上げます。

ふろ自動スイッチ
設定された湯温・水位で湯張りを行ない、自動で保温とたし湯をします。

ふろ設定スイッチ
ふろ温度、ふろ予約時刻、ふろ保温時間を設定します。
35 ～ 48℃（1℃刻み）

ｼｬﾜｰ温度設定スイッチ
水栓やシャワーの給湯温度を設定します。
Lo(水)、33 ～ 50℃(1℃刻み)、60℃

ふろ予約スイッチ
ふろ自動運転を予約します。

保温時間スイッチ
ふろの保温時間を変更します。

音量調節スイッチ
音量を 4 段階（小・標準・大・消す）で調節します。

クリーニングスイッチ
おふろの配管を水道水で洗浄します。

シャワー優先スイッチ
浴室リモコンにシャワー温度の優先権をもたせます。

呼出スイッチ
台所リモコンで呼出音が鳴ります。

ぬるくスイッチ
水を約 10L 注水します。

たし湯スイッチ
お湯を約 20L 注湯します。

水位設定スイッチ
お湯張りの水位を設定します。

さし湯スイッチ
約 60℃のお湯を約 20L 注湯します。（60℃以上のお湯がない時は、その温度で注湯します。）

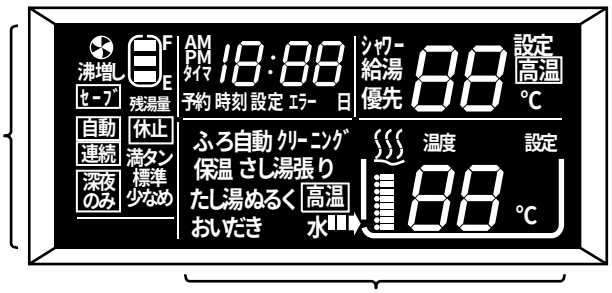
表示部

省エネのため、操作後約 30 分で表示部は消えますが、常時点灯したい場合は、台所リモコンで「表示画面のモードを切替え」をしてください。(35 ページご参照。)

沸上げ運転表示部
- 各種運転表示
- 沸上げ動作表示
- 設定湯量表示
- 残湯量表示
- セーブ運転表示

時刻表示部
- 時刻表示
- ふろ予約時刻表示
- エラー表示
- 休止日数表示
- ふろ保温時間表示

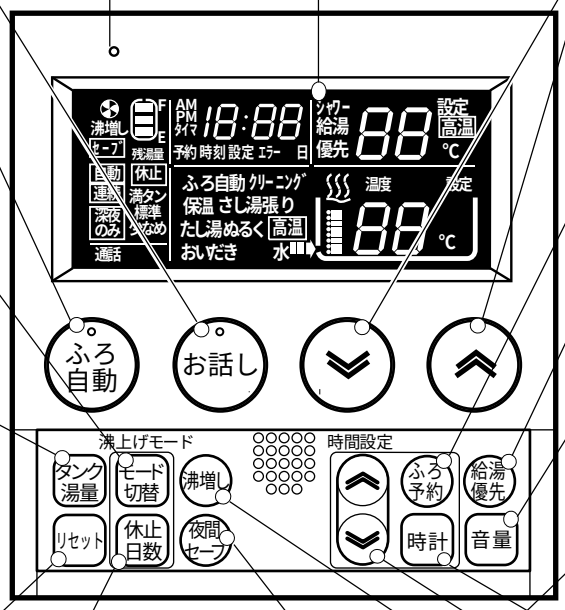
給湯表示部
- 給湯設定温度
- 優先表示
- 高温注意表示



ふろ運転表示部
- 各種運転表示
- ふろ設定温度表示
- お湯張り水位表示
- 高温注意表示
- お湯張り動作表示

台所リモコン(KR-800VP)

○表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。（ふたを開いています。）



お話しスイッチ
浴室リモコンと会話ができます。

ふろ自動スイッチ
設定された湯温・水位で湯張りを行い、自動で保温とたし湯をします。

モード切替スイッチ
沸上げ運転モードを「自動」、「連続」、「深夜のみ」、「休止」のいずれかに設定します。

タンク湯量設定スイッチ
「深夜のみ」、「沸増し」運転のときのタンク沸上げ湯量を設定します。
「満タン」(460L)、「標準」(360L)、「少なめ」(280L)のいずれかに設定します。

リセットスイッチ
エラーが表示されたときにエラーを解除します。

給湯温度設定スイッチ
給湯温度を設定します。
Lo(水)、33～50℃(1℃刻み)、60℃

ふろ予約スイッチ
ふろ自動運転を予約します。

給湯優先スイッチ
台所リモコンに給湯温度の優先権をもたせます。

音量調節スイッチ
音量を４段階（小・標準・大・消す）で調節します。
インターホンの音量は変りません。

時計スイッチ
現在時刻とふろ予約時刻を設定します。

時間設定スイッチ
現在時刻を合わせます。
表示画面のモードを切替えます。

休止日数設定スイッチ
数日間お湯を使用しないとき、日数(2～14日)を指定して沸上げを停止できます。

夜間セーブスイッチ
夜間時間帯に静音運転を行ないます。

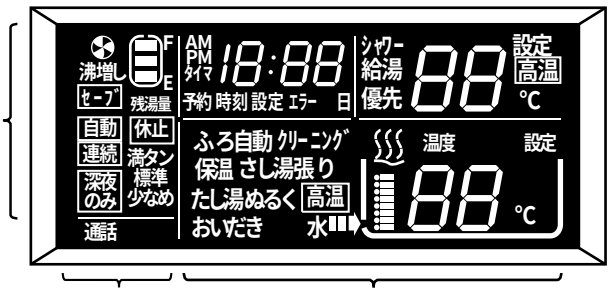
沸増しスイッチ
設定された湯量を沸上げます。沸上げ量は、タンク湯量設定スイッチで設定します。

表示部

（省エネのため、操作後約30分で表示部は消えますが、常時点灯したい場合はP35をご参照ください。）

時刻表示部
- 時刻表示
- ふろ予約時刻表示
- エラー表示
- 休止日数表示
- ふろ保温時間表示

給湯表示部
- 給湯設定温度
- 優先表示
- 高温注意表示



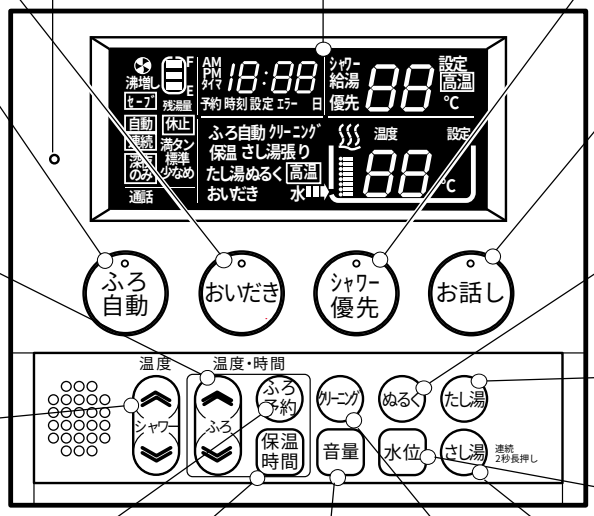
沸上げ運転表示部
- 各種運転表示
- 沸上げ動作表示
- 設定湯量表示
- 残湯量表示
- セーブ運転表示

通話表示部
- インターホン動作表示

ふろ運転表示部
- 各種運転表示
- ふろ設定温度表示
- お湯張り水位表示
- 高温注意表示
- お湯張り動作表示

浴室リモコン(FR-800VP)

○表示部は説明のため全点灯状態にしてあります。（ふたは開いています。）



おいだきスイッチ
おふろの温度を上げます。

マイクロホン

表示部

シャワー優先スイッチ
浴室リモコンにシャワー温度の優先権をもたせます。

ふろ自動スイッチ
設定された湯温・水位で湯張りを行い、自動で保温とたし湯をします。

お話しスイッチ
台所リモコンと会話ができます。

ふろ設定スイッチ
ふろ温度、ふろ予約時刻、ふろ保温時間を設定します。
35 ～ 48℃（1℃刻み）

ぬるくスイッチ
水を約 10L 注水します。

ｼｬﾜｰ温度設定スイッチ
水栓やシャワーの給湯温度を設定します。
Lo(水)、33 ～ 50℃(1℃刻み)、60℃

たし湯スイッチ
お湯を約 20L 注湯します。

水位設定スイッチ
お湯張りの水位を設定します。

ふろ予約スイッチ
ふろ自動運転を予約します。

さし湯スイッチ
約 60℃のお湯を約 20L 注湯します。（60℃以上のお湯がない時は、その温度で注湯します。）

保温時間スイッチ
ふろの保温時間を変更します。

音量調節スイッチ
音量を 4 段階（小・標準・大・消す）で調節します。
インターホンの音量は変りません。

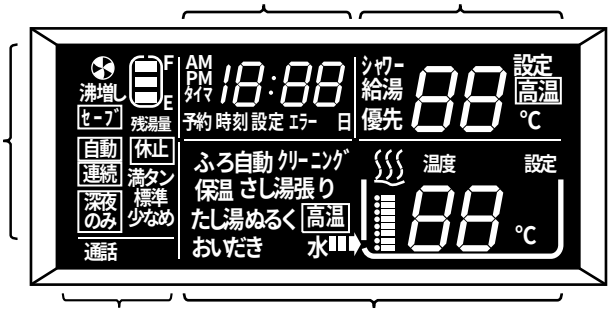
クリーニングスイッチ
おふろの配管を水道水で洗浄します。

表示部

省エネのため、操作後約 30 分で表示部は消えますが、常時点灯したい場合は、台所リモコンで「表示画面のモードを切替え」をしてください。
（35 ページご参照。）

時刻表示部
- 時刻表示
- ふろ予約時刻表示
- エラー表示
- 休止日数表示
- ふろ保温時間表示

給湯表示部
- 給湯設定温度
- 優先表示
- 高温注意表示



沸上げ運転表示部
- 各種運転表示
- 沸上げ動作表示
- 設定湯量表示
- 残湯量表示
- セーブ運転表示

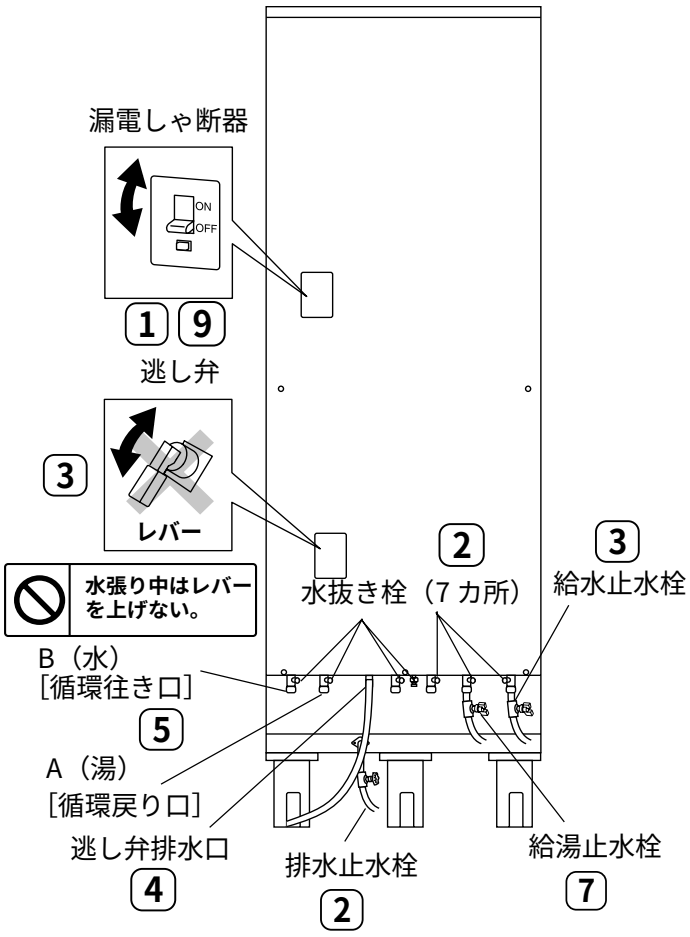
通話表示部
- インターホン動作表示

ふろ運転表示部
- 各種運転表示
- ふろ設定温度表示
- お湯張り水位表示
- 高温注意表示
- お湯張り動作表示

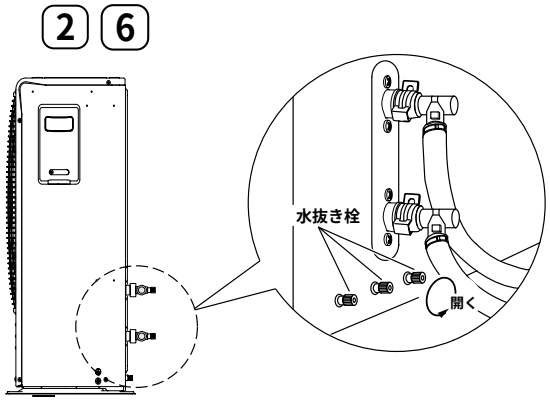
使いかた　運転前の準備

○試運転完了後初めてご使用になる時、以下の順序に従って準備してください。
試運転方法については工事説明書をご覧ください。

貯湯タンクユニット



ヒートポンプユニット



1. 確認する

1 タンクユニットの漏電しゃ断器の電源レバーが「OFF」になっていることを確認する。

2 貯湯タンクユニットの水抜き栓（7 カ所）と排水止水栓、ヒートポンプユニットの水抜き栓（3 カ所）が閉まっていることを確認する。

2. タンクを満水にする

3 給水止水栓を開ける。タンクへの水張りが始まります。（※タンクへの水張り中は逃し弁のレバーを上げないでください。）

4 タンクがいっぱいになると、逃し弁排水口から水が少量出てエアーが出なくなります。
（満水になるまで約 30 ～ 40 分かかります）

5 貯湯タンクユニットの B（水）循環往き口の水抜き栓を開き、エア抜きを行う。
・エアが抜けたことを確認したら、水抜き栓を閉める。

6 ヒートポンプユニットの水抜き栓（3 カ所）を開き、エア抜きを行う。
・エアが抜けたことを確認したら、水抜き栓を閉める。

3. 確認する

7 給湯止水栓を開き、各接続部の水漏れがないか確認する。

8 台所などの蛇口の混合栓をお湯側にして開き、水が出ることを確認する。

4. 電源を入れる

9 貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器を「ON」にする。

5. 設定する

10 台所リモコンで現在時刻を合わせる。
（14 ページ）

11 台所リモコンで沸上げモードを設定する。
（15 ～ 18 ページ）

お願い

●その日にお湯を使うとき、沸上げモードは「連続」にしてください。　（18 ページ）
「連続」モードは、１日で解除され、前回ご使用の設定モードになります。
●沸上がり後、混合栓を開くとお湯が出ます。

使いかた　時刻を合わせる

台所リモコン KR-800V/KR-800VP　増設リモコン KR-800VZ（別売）

○電源（貯湯タンクユニット漏電しゃ断器）を「ON」にした後は、必ず時刻を合わせてください。

時刻表示部初期状態

・「---」が点滅します。

1 時計 を押す。

・「時刻設定」が点滅します。

2 ≪ ≫ で時刻を合わせる。

≪ を 1 回押すと 1 分進みます。

≫ を 1 回押すと 1 分戻ります。

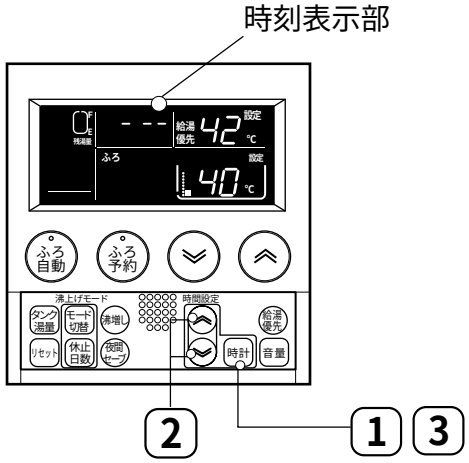
長押しすると 10 分単位で変わります。

・「時刻設定」が点滅します。

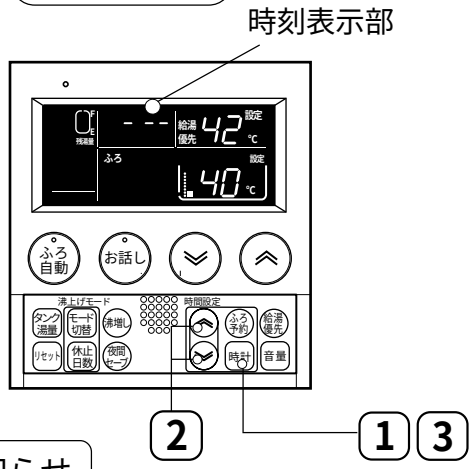
3 時計 を押して確定する。

・「時刻設定」が消えて「：」が点滅します。

KR-800V/KR-800VZ



KR-800VP



お知らせ

- ご使用前には必ず時刻を合わせてください。リモコンの設定時刻がずれていると、電気料金が高くなる場合があります。
- 時刻は 12 時間表示になっています。「AM（午前）」「PM（午後）」が正しくあっているか確認してくだい。
- ご使用前、または長期間の停電などで、リモコンの時刻表示が初期状態になっている場合は、 再度時刻設定を行ってください。
- 時刻設定を行わずにリモコンを操作した場合は、音声でお知らせします。（時刻を設定してください）
- 1 回／月程度、時刻の確認をされることをおすすめします。

使いかた 沸上げモードを選ぶ 1

台所リモコン　増設リモコン
KR-800V/KR-800VP　KR-800VZ（別売）

タンクの水の沸上げ方法を選びます。「自動」「連続」「深夜のみ」のいずれかを設定します。通常は「自動」の設定をおすすめします。

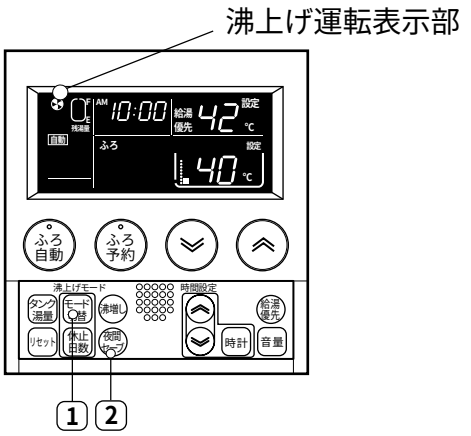
1 モード切替 を押す。

・1 回押すごとに次のように切替わります。

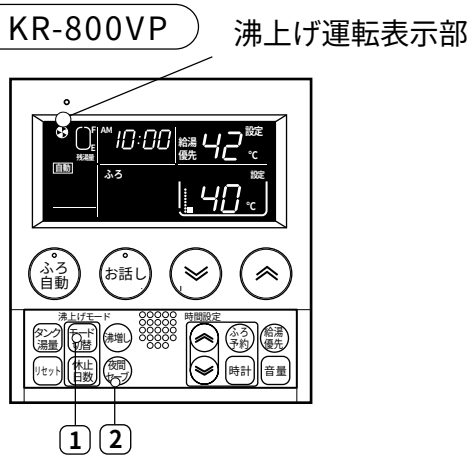
自動 → 連続 → 深夜のみ → 休止

・音声でお知らせします。（ 沸上げモードが変更されました）
・「休止」は数日間お湯を使用しないときに選びます。（38 ページ）

KR-800V/KR-800VZ



KR-800VP



2 静音運転を行うときは、夜間セーブ を押す。

・**1** の各運転モードごとに夜間時間帯（例 PM11:00 ～ AM7:00）のみ有効です。（休止は除く）
（注）夜間時間帯は電力会社によって異なります。

■沸上げモード切替の内容と夜間セーブについて

沸上げモード	用　途	内　容	電力消費量
自　動	通常使用の場合	夜間時間帯に満タンに沸上げ、昼間の時間帯は、使った量に合わせて自動的に、沸増しを行い、湯切れを防止します。（17 ページ）	昼間も沸上げますが、学習して電力消費量を押えます。
連　続	お湯の使用量が多い場合	・約 100L のタンクのお湯を使うと、自動的に満タンまで沸上げます。 ・急な来客などで湯切れが心配な場合におすすめです。（18 ページ）	昼間でも沸上げを行うことが多く、電力消費量は高くなります。
深夜のみ	お湯の使用量が少ない場合	・夜間時間帯のみ沸上げを行います。 ・沸上げ量を選べます。 （3 段階：満タン / 標準 / 少なめ） ・冬期は使用量が少なくても湯切れする場合があります。また、普段より使用量が多い時も湯切れする場合があります。	昼間は沸上げを行わないので、電力消費量は最も少なくなります。

●「連続」は 24 時間経過すると自動的に解除され、「連続」の前に使用していた沸上げモードに戻ります。
●上の表の沸上げモードで 夜間セーブ を押すと、「セーブ」が表示され、深夜時間帯のヒートポンプの能力を下げ、運転音を低くします。気温が 35℃以上のときは、「セーブ」運転しません。
●「夜間セーブ」は、30 日経過すると自動的に解除されます。
●「夜間セーブ」運転では、夜間時間帯に沸上がらない場合があります。
●沸上げ温度は、外気温により変化します。また、タンク湯温は放熱により沸上げ温度より低くなります。
●「深夜のみ」運転では、冬期や残湯量が少ないときは、深夜時間に沸上がらない場合があります。 冬期は「自動」をおすすめします。

使いかた 沸上げモードを選ぶ 2

台所リモコン　増設リモコン
KR-800V/KR-800VP　KR-800VZ（別売）

■タンク残湯表示とタンク内残湯量の目安

●タンク残湯量は、台所リモコンと浴室リモコンの両方で表示されます。

●残湯量は、約 50℃以上のお湯の量で、表示は次のようになっています。

残湯量表示				
残湯量目安	280L 以上	120L ～ 280L	50L ～ 120L	50L 以下
給湯・シャワー	○	○	○	△
お湯張り	○	○	△	×
おいだき	○	○	△	×

○：お湯が使えます。

△：途中で湯切れする場合があります。「沸増し」をしてください。（19 ページ）

×：湯切れします。「沸増し」をしてください。（19 ページ）

湯切れを予防するためのお願い

●お湯張りなどで多量のお湯を使用されるときは、ご使用前に残湯量の確認を行ってください。お湯切れしそうなときは、「沸増し」を使用してください。

●外泊などによって 1 日以上お湯を使用されなかったときは、タンクのお湯の温度が低下し、早めに残湯量表示が減少することがあります。ご使用前に残湯量の確認を行ってください。お湯切れしそうなときは、「沸増し」を使用してください。

●残湯量表示がゼロのときは、ふろ自動運転はできません。残湯量表示部が点滅し、音声でお知らせします（ タンクにお湯がありません）「沸増し」でタンクにお湯を貯めてからご使用ください。

●残湯があっても、 タンクのお湯の温度が低いときや、湯量が少ないときは「ふろ自動」、「おいだき」ができない場合があります。その場合は操作したスイッチと残湯表示が点滅して、お知らせします。（故障ではありません）
46 ページをお読みください。

●上手にお湯を使っていただくためにも、「自動」モードでご使用されることをおすすめします。湯切れを起こしにくく、ムダに沸かすことはありません。

●ふろの残り湯の沸し直しや、水からの沸上げはしないでください。
ふろの残り湯の沸し直しや水からの沸上げを行うと、タンク全体の湯温が低下し、残湯があっても、「ふろ自動」、「おいだき」ができない場合があります。その場合は操作したスイッチと残湯表示が点滅して、お知らせします。（故障ではありません）
46 ページをお読みください。

使いかた 沸上げモードを選ぶ 3

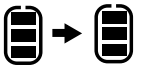
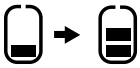
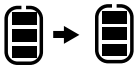
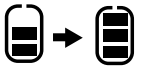
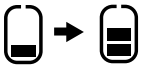
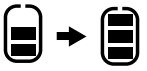
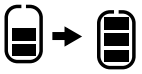
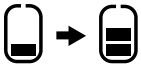
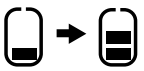
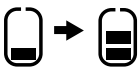
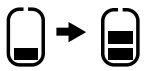
台所リモコン　増設リモコン
KR-800V/KR-800VP　KR-800VZ（別売）

「自動」モードの場合

通常使用される場合は「自動」モードをおすすめします。
ムダに沸かすことなく経済的です。

・「時間帯別電灯契約」と「季節別時間帯別電灯契約」によって運転方法が変わります。
時間帯は電力会社によって異なります。くわしくは 48 ページをご参照ください。

〈季節別時間帯別電灯契約〉

運転条件（自動運転）	夜間時間帯 23時〜7時	朝晩時間帯A 7時〜10時	昼間時間帯 10時〜17時	朝晩時間帯B 17時〜23時	沸上げ運転内容
ＡＴ０ ～ ＡＴ３					・夜間　：460L まで沸上げる ・朝晩ＡＢ：320L 以下になると 360L まで沸上げ ・昼間　：120L 以下になると 200L まで沸上げ ・「AT0」の時、朝時間帯にピークシフトから継続して満タンまで沸上げを行うことがあります。 ・「AT0～AT2」の時、晩時間帯では最大２時間強制沸上げを行います。
ＡＴ４					・夜間　：460L まで沸上げる ・朝晩ＡＢ：280L 以下になると 320L まで沸上げ ・昼間　：120L 以下になると 200L まで沸上げ
ＡＴ５					・夜間　：460L まで沸上げる ・朝晩ＡＢ：200L 以下になると 280L まで沸上げ ・昼間　：120L 以下になると 200L まで沸上げ
ＡＴ６ ～ ＡＴ９					・夜間　：460L まで沸上げる ・朝晩ＡＢ：120L 以下になると 200L まで沸上げ ・昼間　：120L 以下になると 200L まで沸上げ ・「AT7」では 80℃、「AT8」では 75℃、「AT9」では 65℃が沸上げ温度の上限になります。

〈時間帯別電灯契約〉

運転条件（自動運転）	夜間時間帯 23時〜7時	昼間時間帯 7時〜23時	沸上げ運転内容
ＡＴ０ ～ ＡＴ３			・夜間　：460L まで沸上げる ・昼間　：320L 以下になると 360L まで沸上げ ・「AT0」の時、10 時までピークシフトから継続して満タンまで沸上げを行うことがあります。 ・「AT0～AT2」の時、17 時から最大２時間強制沸上げを行います。
ＡＴ４			・夜間　：460L まで沸上げる ・昼間　：280L 以下になると 320L まで沸上げ
ＡＴ５			・夜間　：460L まで沸上げる ・昼間　：200L 以下になると 280L まで沸上げ
ＡＴ６ ～ ＡＴ９			・夜間　：460L まで沸上げ ・昼間　：120L 以下になると 200L まで沸上げ ・「AT7」では 80℃、「AT8」では 75℃、「AT9」では 65℃が沸上げ温度の上限になります。

注）夜間の沸上げ中に、ふろ、給湯を使用された場合などによっては、夜間時間帯に沸上がらないことがあります。 また、冬期や残湯量が少ないとき、夜間時間帯に沸き上がらない場合があります。

・運転条件はお湯の使用量を学習し、自動的に選び、最適なパターンで運転します。
・沸上げ温度は、外気温により変化します。

〈学習パターン〉

① 残湯量が設定湯量を下回った場合、１ステップ上がります。（例：ＡＴ１→ＡＴ０）
② ７～８日間連続で湯余りが続くと１ステップ下がります。（例：ＡＴ１→ＡＴ２）

使いかた 沸上げモードを選ぶ 4

台所リモコン　増設リモコン
KR-800V/KR-800VP　KR-800VZ（別売）

「連続」の場合

急な来客などで、お湯の使用量が多く、湯切れが心配な場合におすすめです。
※昼間でも沸上げを行うことが多く、電気料金は高くなります。

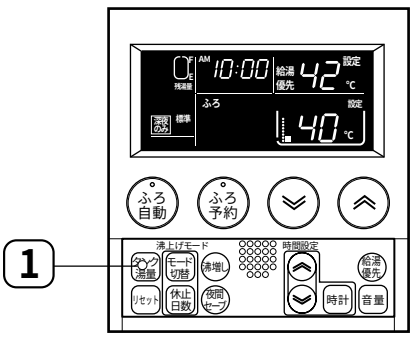
モード	夜間時間帯 / 昼間時間帯 23時　7時　23時	沸上げ運転内容
連続		昼夜関係なく 360L 以下になると 自動的に 460L（満タン）まで沸上げる

・「連続」モードは設定後 24 時間で自動解除し、「連続」の前に使用していた沸上げモードに戻ります。
・沸上げ温度は、外気温により変化します。

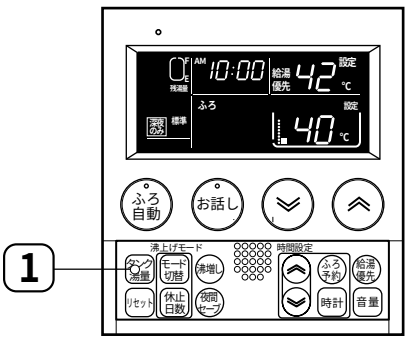
「深夜のみ」の場合

夜間時間帯のみ設定した湯量を沸上げます。
※昼間は沸上げを行わないので、湯切れする場合があります。
※夜間の沸上げ中に、ふろ、給湯を使用された場合沸上がらないことがあります。
※冬期は、沸上がらないことがあります。湯切れする場合は「自動」運転にしてください。
※「深夜のみ」でもヒートポンプ配管の凍結予防のため、夜間時間帯以外でもヒートポンプを運転する場合があります。（36 ページ）

KR-800V/KR-800VZ



KR-800VP



1 タンク湯量 を押す。

・「深夜のみ」のモードに切替え、湯量設定をします。
・１回押すごとに次のように切替わります。

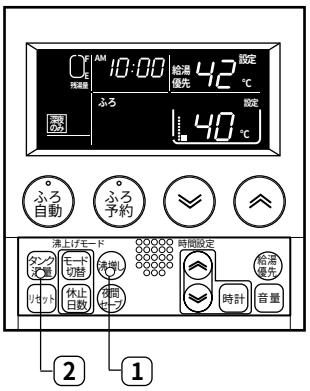
満タン (460L) ← 標準 (360L) ← 少なめ (280L) ←

使いかた　沸増しをする

台所リモコン　増設リモコン
KR-800V/KR-800VP　KR-800VZ（別売）

○昼間に多量のお湯を使用した場合、湯切れすることがあります。
そのときは「沸増し」をしてください。

KR-800V/KR-800VZ



1 沸増しを押す。

・沸増しが表示され
　が点灯します。
・音声でお知らせします。
（ 沸増しします）
・沸増しは全ての沸上げ
モードに有効です。
・「休止」（38 ページ）中に
沸増しを押すと「休止」は
解除されます。

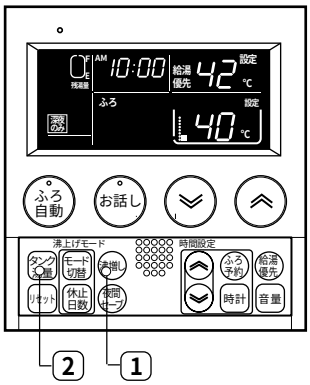
2 タンク湯量を押す。

お好みの湯量を選びます。

・１回押すごとに次のよう
に切替わります。

満タン ← 標準 ← 少なめ ←
(460L)　(360L)　(280L)

KR-800VP



お知らせ

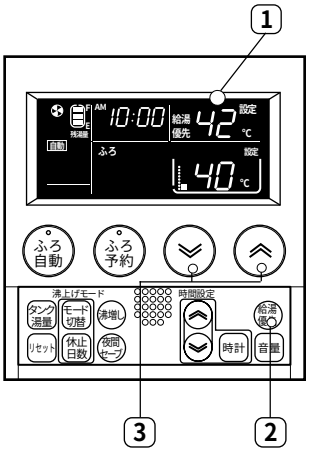
●「沸増し」が完了すると運転は自動的に停止し、前回の沸上げモードに戻ります。
●「沸増し」の途中で 沸増し を押すと運転は停止し、前回の沸上げモードに戻ります。
●沸上がり直後に 沸増し を押しても、受付けない場合があります。

使いかた 給湯温度を決める

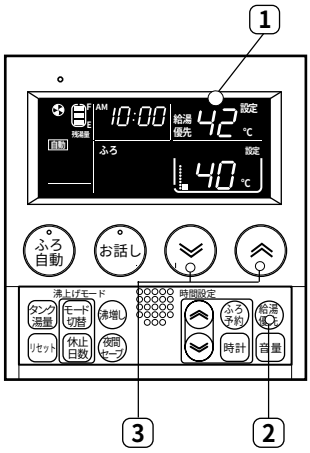
台所リモコン　増設リモコン
KR-800V/KR-800VP　KR-800VZ（別売）

○台所、洗面所などの給湯温度をお好みの温度に設定します。

KR-800V/KR-800VZ



KR-800VP



1 給湯温度表示部の優先表示を確認する。

・「シャワー優先」が表示され、浴室でシャワーなどを使用している場合は「給湯優先」に切替えられません。浴室でシャワーなどを使用していない場合のみ「給湯優先」に切替えることができます。

2 給湯優先 を押す。

「給湯優先」が表示され、台所リモコンで給湯温度が設定できるようになります。

3 ∧ ∨ で温度を選ぶ。

・∧を押すと給湯温度が高くなります。
・∨を押すと給湯温度が低くなります。
・給湯温度は次のように切替わります。

Lo ↔ 33 ～ 50℃ ↔ 60℃
(水)　(1℃刻み)

・音声でお知らせします。（ 給湯温度が変更されました）
・60℃に設定すると**高温**が表示されます。（約 2 秒間隔で点滅）
・音声でお知らせします。（ 熱いお湯がでます）
・「シャワー優先」のときは、台所リモコンでの給湯温度変更はできません。音声でお知らせします。（ 給湯温度は変更できません）

4 給湯栓を開けばお湯がでます。

⚠ 警告	給湯温度を変更するときは、他の給湯栓の使用状況を確認する。 お湯を使う前には手で湯温を確認する。

お知らせ

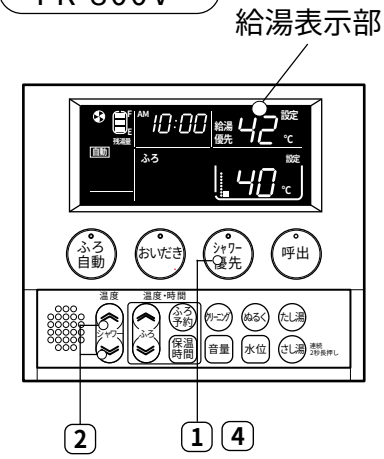
●優先権を切替えたときに、台所リモコンと浴室リモコンで設定温度が異なる場合は、音声でお知らせします。（ 給湯温度が変更されました）
●給湯温度は季節や配管の施工状態により異なります。リモコンの設定は目安としてお使いください。
●給湯開始後しばらくの間は配管内の冷たい水がでます。
●給湯栓のタイプによっては、蛇口から出るお湯の量が少なくなる場合があります。その時は給湯温度を高くして、水と混合してご使用ください。

使いかた　シャワー温度を決める

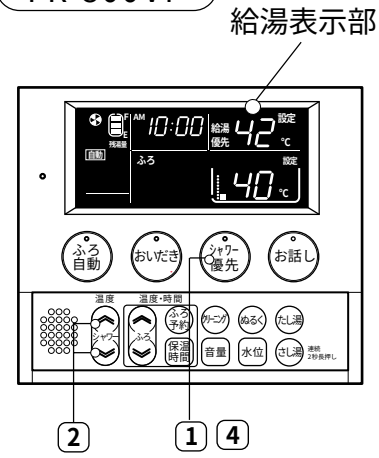
浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

○シャワーなどの浴室の給湯温度をお好みの温度に設定します。

FR-800V



FR-800VP



1 (シャワー優先) を押す。

・SW のランプが点灯、「シャワー優先」が表示され、浴室リモコンで給湯温度が設定できるようになります。

2 (∧∧) (∨∨) で温度を選ぶ。

・(∧∧) を押すと給湯温度が高くなります。

・(∨∨) を押すと給湯温度が低くなります。

・給湯温度は次のように切替わります。

Lo ⇔ 33 ～ 50℃ ⇔ 60℃
(水)　(1℃刻み)

・音声でお知らせします。(給湯温度が変更されました)

・60℃に設定すると**高温**が表示されます。(約 2 秒間隔で点滅)

・音声でお知らせします。(熱いお湯がでます)

・「給湯優先」のときは、浴室リモコンでの給湯温度変更はできません。音声でお知らせします。(給湯温度は変更できません)

3 給湯栓を開けるとお湯がでます。

警告	給湯温度を変更するときは、他の給湯栓の使用状況を確認する。 お湯を使う前には手で湯温を確認する。

4 (シャワー優先) をもう一度押すと「給湯優先」に切替わります。

お知らせ

●優先権を切替えたときに、台所リモコンと浴室リモコンで設定温度が異なる場合は、音声でお知らせします。(給湯温度が変更されました)

●給湯温度は季節や配管の施工状態により異なります。リモコンの設定は目安としてお使いください。

●給湯開始後しばらくの間は配管内の冷たい水がでます。

●「給湯優先」の状態で、台所のお湯を使用しているときでも、(シャワー優先) を押すと、浴室リモコンに優先権が切替わります。

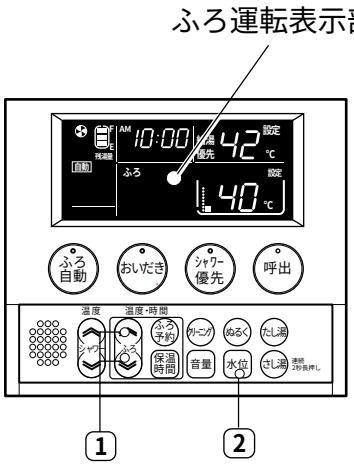
使いかた　ふろ自動運転を行う 1

浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

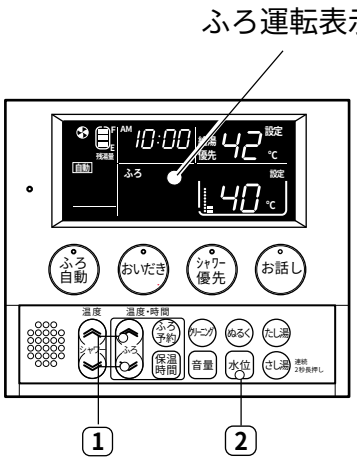
お湯張り温度と湯量（水位）を設定する

○ふろ自動運転では、お好みの温度と量のお湯張りを行い、お好みの時間　保温します。
○浴室リモコンでふろ自動運転時の浴槽の温度と湯張り水位の設定をします。

FR-800V

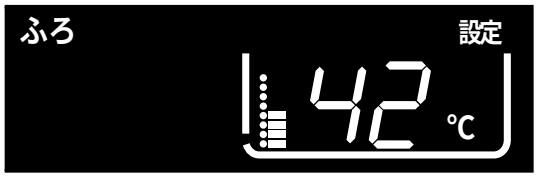


FR-800VP



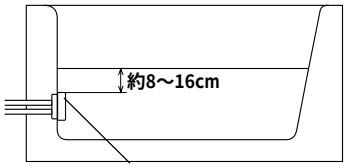
1　(≪)(≫) で温度を選ぶ。

- (≪) を押すと湯張り温度が高くなります。
- (≫) を押すと湯張り温度が低くなります。
- お湯張り温度の設定は 35 ～ 48℃の範囲で 1℃刻みで設定できます。
- 音声でお知らせします。（ ふろ温度が変更されました）　35 ～ 48℃



2　水位 を押す。

- 水位 を 1 回押すとレベルが 1 つ変化します。
- 8 つのレベルを選べます。
- 湯張り水位の「レベル 1」は浴槽循環金具の上端より約 8 ～ 16cm 高い水位になります。



浴槽循環金具

※ 1 レベルあたり、約 4cm 水位が変わります。

お知らせ

- ●浴槽内のお湯の温度は季節や配管の設置状態により異なります。リモコンの表示は目安としてお使いください。
- ●電源投入時または停電復帰後は、お湯張り温度 40℃、水位レベル 2 の設定となっています。
- ●湯張り水位設定により、浴槽からあふれることがあります。設定を下げてお使いください。

使いかた　ふろ自動運転を行う 2

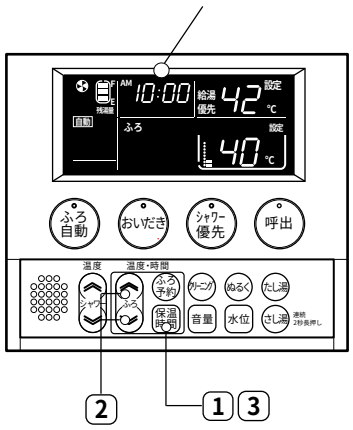
浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

保温時間を設定する

○ふろ自動運転では、お湯張り後、保温時間の間、設定した温度と湯量を自動おいだきと自動たし湯により保持します。

FR-800V

時刻表示部



1 保温時間 を押す。

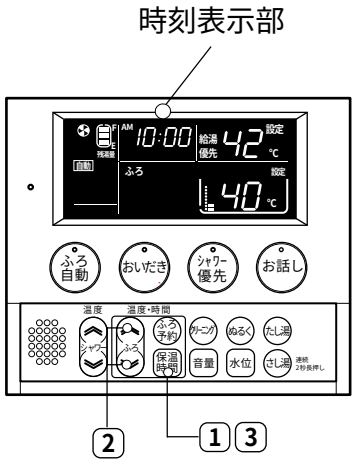
・時刻表示からタイマ表示に切替わり、「タイマ」が点滅します。

2 ≪ ≫ で時間を設定する。

・≪ を押すと時間が増えます。
・≫ を押すと時間が減ります。
・保温時間は、30 分刻みで 0 ～ 4 時間まで設定できます。
・設定中「タイマ」が点滅します。

FR-800VP

時刻表示部



3 保温時間 を押す。

・保温時間が設定されます。
・「タイマ」が点灯し、音声でお知らせします。（ 保温時間が変更されました）
・時刻表示に戻ります。
・保温時間 を押さないと、変更されません。

お知らせ

●保温は、お湯張り後、設定した保温時間の間おこないます。
●保温時間を「0:00」にした場合、音声でお知らせします。（ 保温しません）
●工場出荷時は、保温時間は 2 時間に設定されています。
●保温中は、約 20 分毎にポンプがまわり湯温を検知し、設定温度までおいだきします。このとき、「おいだき」表示が点灯します。
●保温中、お湯の量が減ると（湯張り終了時水位から、約 3cm 下がると）自動的に設定水位まで、設定温度のお湯をたし湯します。このとき、「たし湯」表示が点灯します。
●保温時間はふろ自動運転中でも変更できます。

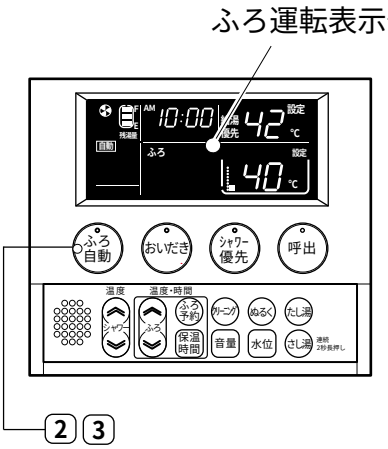
使いかた　ふろ自動運転を行う 3

浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

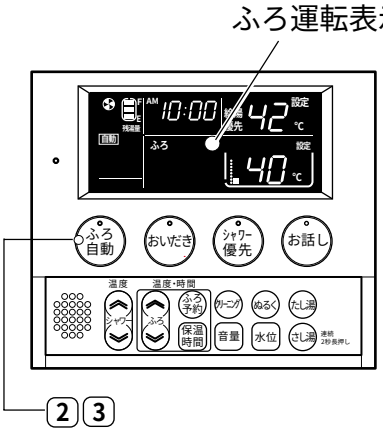
ふろ自動運転を行う

○スイッチを押すだけで、浴室リモコンで設定されている湯温・水位で湯張りができます。（台所リモコン・浴室リモコンのどちらからでも行うことができます。操作は、浴室リモコンで説明します。）

FR-800V

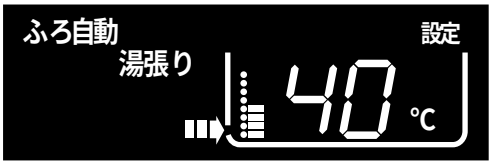


FR-800VP



1 浴槽を確認します。
- 残り湯を排水して浴槽の排水栓を閉じます。
- 浴槽にふたをします。

2 ふろ自動 を押す。
- スイッチのランプが点灯し、自動湯張りを開始します。（お湯張り運転を開始します）
- 「湯張り」が点灯し、▯▯▯〉マークが動きます。



- お湯張りが終わると、おいだき運転に入り、「おいだき」表示が点灯します。
- 設定温度までのおいだきが終了すると、「保温」表示が点灯し、メロディと音声でお知らせします。（お風呂が沸きました）
- お湯張り終了後、保温時間の間、設定された湯温・水位を保持します。
- 保温時間経過後、ふろ自動ＳＷのランプが消灯し運転が終了します。

3 ふろ自動運転を途中でやめるときは、もう一度 ふろ自動 を押します。
- スイッチのランプが消灯します。

お知らせ

- ●ふろ自動運転中にシャワー、給湯栓を使用しますと、ふろ湯張り、自動たし湯などのふろ自動運転動作は一時休止します。シャワー、給湯栓を止めるとふろ自動運転を再開します。
- ●次からお使いのときは、ふろ自動 を押すだけで開始できます。
- ●タンクの残湯量がゼロ（ 残湯量表示 F/E ）のときは、ふろ自動運転はできません。（ タンクにお湯がありません）
- ●残湯があっても、タンクのお湯の温度が低い時は、ふろ自動運転ができない場合があります。その場合は ふろ自動 と残湯表示が点滅してお知らせします。（故障ではありません）46 ページをお読みください。
- ●保温時間中に、おいだき、たし湯、ぬるく、さし湯運転をしても、ふろ自動運転は解除されません。

使いかた ふろ自動運転を予約する 1

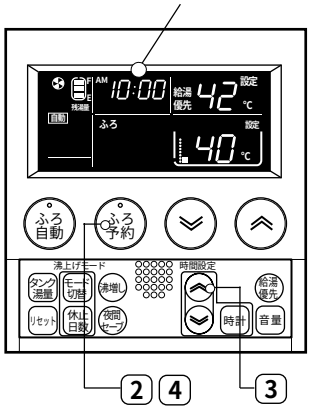
台所リモコン KR-800V/KR-800VP　浴室リモコン FR-800V/FR-800VP　増設リモコン KR-800VZ(別売)

○ふろ予約を設定すると、予約した時刻に入浴できるよう自動湯張りを行います。（台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも行うことができます。操作は、ボイスリモコンで説明します。）

○予約設定時刻は記憶されますので、同じ時刻に予約するときは再設定の必要はありません。

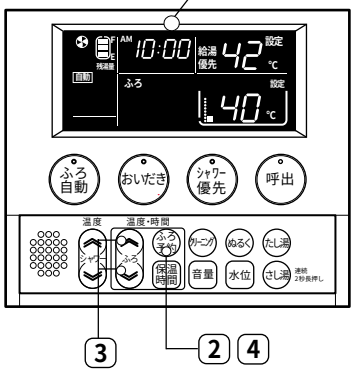
KR-800V/KR-800VZ

時刻表示部



FR-800V

時刻表示部



1 浴槽を確認します。

・残り湯を排水して浴槽の排水栓を閉じます。
・浴槽にふたをします。

2 台所リモコンの ふろ予約 を押す。
（浴室リモコンの場合は ふろ予約 ）

・「予約時刻設定」が表示され、現在の予約時刻が表示されます。

・「時刻設定」が点滅します。

3 ≪ ≫ で予約時刻に合わせる。

・ ≪ を１回押すと１分進みます。

・ ≫ を１回押すと１分戻ります。

・長押しすると 10 分単位で変わります。
※変更しない場合は次の操作をしてください。

4 台所リモコンの ふろ予約 を押して確定する。
（浴室リモコンの場合は ふろ予約 ）

・「設定」が消えて、予約時刻が確定され、約３秒後に音声でお知らせします。
（ 風呂運転の予約を受け付けました）

・現在時刻表示に戻り、「予約」が点灯します。
・台所リモコンの ふろ予約 ランプが点灯します。
・予約待機中に、予約解除するときは、台所リモコンの ふろ予約 を押してください。
（浴室リモコンの場合は ふろ予約 ）
「予約」表示とランプが消灯します。

使いかた ふろ自動運転を予約する 2

台所リモコン KR-800V/KR-800VP　浴室リモコン FR-800V/FR-800VP　増設リモコン KR-800VZ(別売)

お知らせ

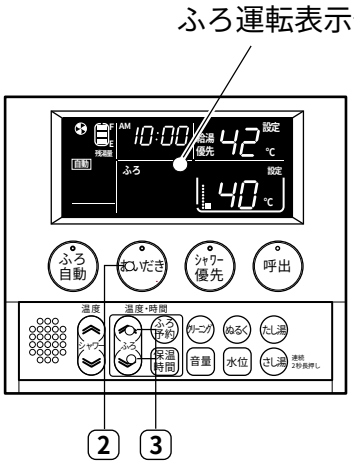
- ●予約した時刻の 30 分前になると、自動湯張りを開始します。（現在時刻から 30 分以内に予約時刻を設定した場合、予約設定終了と同時に自動湯張りを開始します。）
- ●予約運転時の、湯張り水位、温度、保温時間はふろ自動運転時の湯張り水位、温度、保温時間となります。
- ●予約待機中に、ふろ自動、おいだき、たし湯、さし湯、ぬるく運転を行なったり、時刻設定を行なうと、予約は解除されます。
- ●予約待機中に停電すると、停電復帰後は予約が解除されます。
- ●湯張り開始時点で、タンクの残湯量が少ないときは、湯張りができないことがあります。
- ●現在時刻があっていないと、予約した時刻に湯張りが完了しません。
- ●前日の残り湯がある場合は、予約した時刻に湯張りが完了しないことがあります。
- ●浴槽の大きさ、設置状態により予約した時刻に湯張りが完了しないことがあります。
- ●ふろ予約時間を夜間時間帯に設定すると、夜間時間帯終了時間までに、タンクが沸上がらない場合があります。

使いかた　おいだき運転を行う

浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

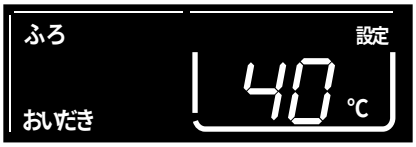
○ぬるくなった湯温を設定温度になるようおいだきします。

FR-800V



1 浴槽を確認する。
- 循環金具のカバーが十分つかる程度のお湯がはってあるか確認してください。
- お湯が少ないとおいだき運転はできません。

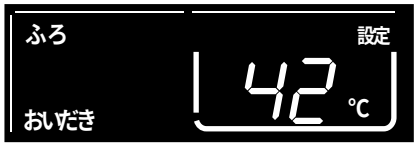
2 おいだき を押す。



- おいだきランプ、「おいだき」表示が点灯し、浴槽内のお湯（または水）が循環しはじめます。

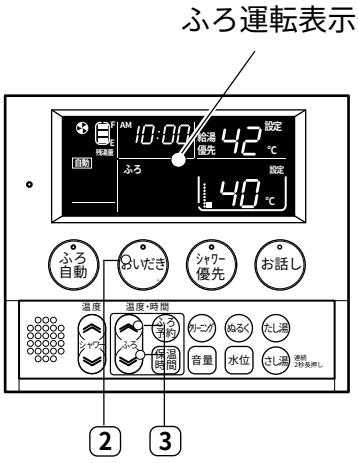
警告	おいだきを始めたときは循環金具から離れてください。やけどをすることがあります。

3 ≪ ≫ で温度を設定する。



- ≪ を 1 回押すと 1℃上がります。
- ≫ を 1 回押すと 1℃下がります。
- おいだき温度の設定は、次の範囲で 1℃刻みで設定できます。　　35℃～ 48℃
- 音声でお知らせします。（ ふろ温度が変更されました）
  ※ふろ自動設定温度は、変更されません。

FR-800VP



4 沸上がると、自動でストップ。
- おいだきランプ、「おいだき」表示が消灯し、約 30 秒後にお湯の循環が止まります。
- 途中でおいだきを止めたいときは、再度 おいだき を押します。
- おいだき後、ふろ自動設定温度表示に戻ります。

お知らせ

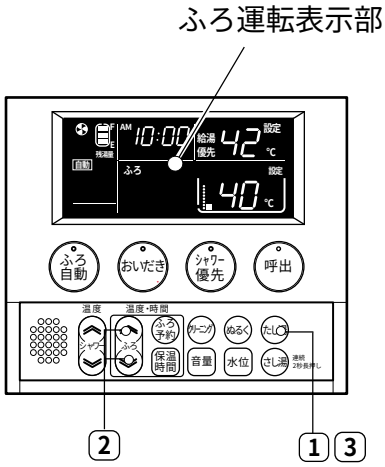
- ●おいだきは、最長 90 分で停止します。
- ●おいだきは、タンク内のお湯を使い、ふろのお湯を熱くします。
- ●おいだき開始後、しばらくの間、配管内に残っているぬるい水が出てくる場合があります。
- ●残湯があっても、タンクのお湯の温度が低いとおいだきできない場合があります。その場合は おいだき と残湯表示が点滅してお知らせします。（故障ではありません）
  46 ページをお読みください。
- ●前日の残り湯からのおいだきや、浴槽の水からのおいだきはしないでください。（タンク内のお湯を多量に使うため、お湯切れの原因になることがあります。）

使いかた　たし湯運転を行う

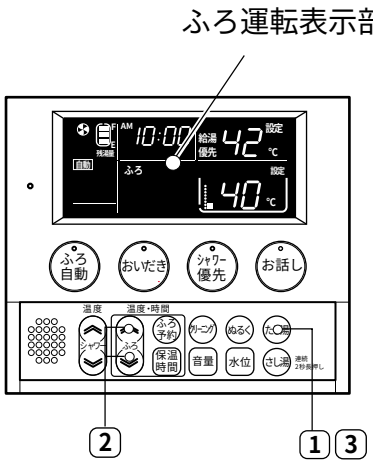
浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

○設定温度のお湯約 20L を循環金具から注湯し、浴槽の湯量を増やします。

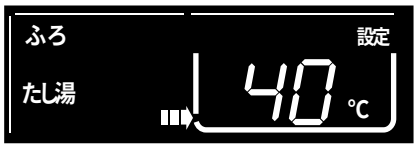
FR-800V



FR-800VP

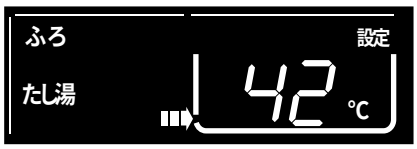


1 (たし湯) を押す。



・「たし湯」表示が点灯し、⇨ マークが動きます。
・循環金具から約 20L のたし湯（注湯）を行います。

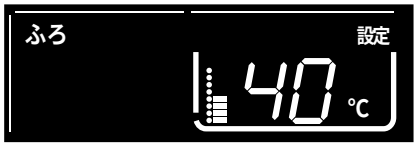
2 (≪) (≫) でたし湯温度を変更できます。



・(≪) を 1 回押すと 1℃上がります。
・(≫) を 1 回押すと 1℃下がります。
・たし湯温度の設定は、次の範囲で 1℃刻みで設定できます。　35℃～48℃
・音声でお知らせします。（))) ふろ温度が変更されました）
※ふろ自動設定温度は、変更されません。

3 途中でやめるときは、もう一度 (たし湯) を押す。

・「たし湯」表示、 ⇨ マークが消灯し、たし湯運転が停止します。
・たし湯終了後、ふろ自動設定温度表示に戻ります。



お知らせ

●タンクの湯温が低い場合は、お湯の温度が設定温度より低くなることがあります。
●「たし湯運転」は、自動湯張り運転中は使用できません。
●給湯使用中の「たし湯運転」は、「たし湯」が点滅して待機状態となり、給湯の使用が終わると運転をはじめます。

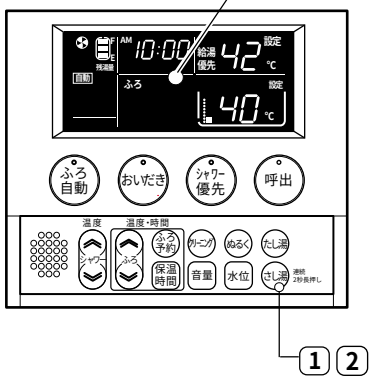
使いかた　さし湯運転を行う

浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

○湯切れでおいだきができないとき、浴槽循環金具から約 60℃のお湯が約 20L 出ます。

FR-800V

ふろ運転表示部



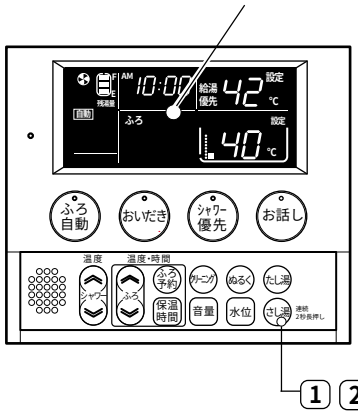
警告	さし湯中は循環金具から熱いお湯がでます、手や足を近づけないでください。

1 さし湯 を約 2 秒間押す。

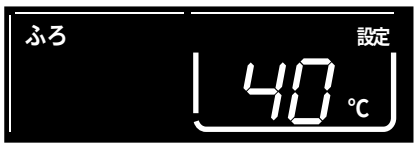
・「さし湯」表示が点灯し、マークが動き、高温 マークが点滅します。
・音声でお知らせします。（ 熱いお湯が出ます）
・循環金具から約 60℃、20L のお湯を注湯します。

FR-800VP

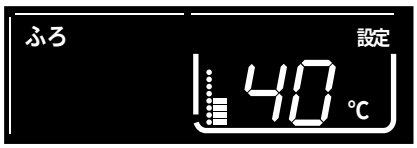
ふろ運転表示部



2 途中でやめるときは、もう一度 さし湯 を押す。



・「さし湯」高温 表示、 マークが消灯し、さし湯運転が停止します。
・ふろ自動設定温度表示に戻ります。



お知らせ

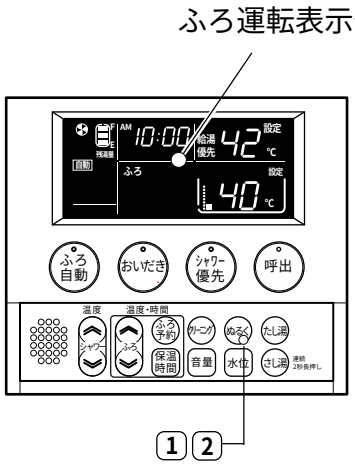
● 60℃以上のお湯がない時は、その温度で注湯します。
●「さし湯」運転は、自動湯張り運転中は使用できません。
●給湯使用中の「さし湯」運転は、「さし湯」が点滅して待機状態となり、給湯の使用が終わると運転をはじめます。
●おふろにお湯がないときに さし湯 を押すと、約 15 分間はさし湯ができません。

使いかた　ぬるく運転を行う

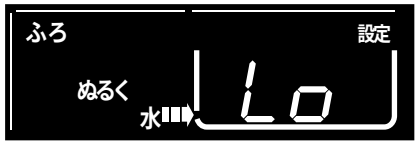
浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

○湯温を下げたいとき、浴槽循環金具から約 10L の水が出ます。

FR-800V

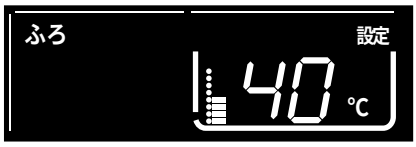


1 (ぬるく) を押す。



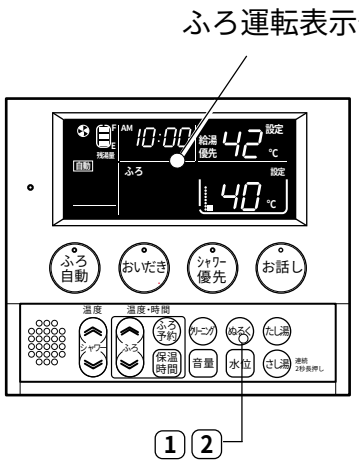
- 「ぬるく」「水」表示が点灯し、□□▷ マークが動きます。
- 循環金具から約 10L の水が出ます。
- 温度表示は「Lo」となります。

2 途中でやめるときは、もう一度 (ぬるく) を押す。



- 「ぬるく」表示、□□▷ が消灯し、ぬるく運転が停止します。

FR-800VP



お知らせ

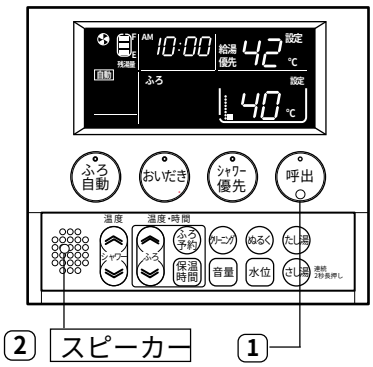
- ●「ぬるく運転」は、自動湯張り運転中は使用できません。
- ●給湯使用中の「ぬるく運転」は、「ぬるく」が点滅して待機状態となり、給湯の使用が終わると運転をはじめます。

使いかた　呼出機能を使う

ボイスリモコン KR-800V/FR-800V　　増設リモコン KR-800VZ（別売）

○浴室リモコンから呼出スイッチを押すと、台所リモコンのスピーカーから呼出していることをお知らせします。（ボイスリモコンの場合）

FR-800V



1 浴室リモコンで 呼出 を押す。

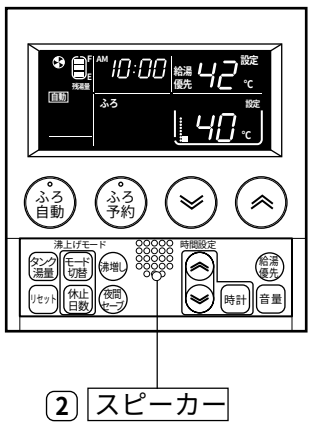
・呼出ランプが点灯します。

2 台所リモコンでお知らせします。

・スピーカーから呼出音でお知らせします。

“ピッピッピッピッピッ”×4回

KR-800V/KR-800VZ



お知らせ

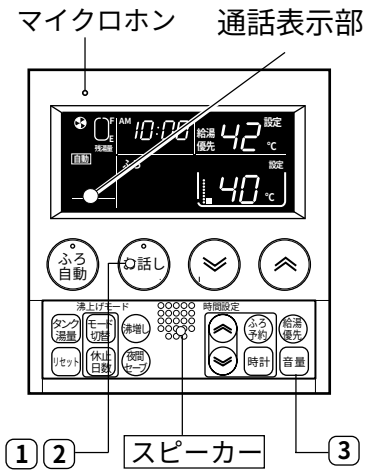
●呼出音の音量調節はできません。
●呼出音出力中に音声が出力されると音声が途切れることがあります。

使いかた インターホン機能を使う

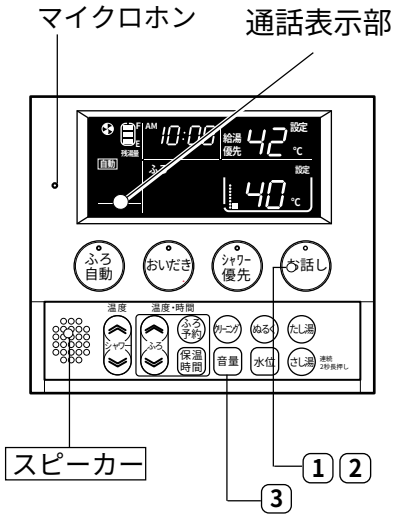
インターホンリモコン
KR-800VP/FR-800VP

○台所リモコンと浴室リモコンの間で会話ができます。
（インターホンリモコンの場合）
○台所リモコン、浴室リモコンのどちらからも呼出せます。

KR-800VP



FR-800VP



1 お話し を押す。（呼出し側）

通話

・「通話」表示し、応答側でピッピッピッピッピッと呼出し音がなり、お話しランプが点灯します。

2 マイクロホンに向かってお話しする。

・お話し を押しながら話します。
・ランプが点灯してからお話しください。
・話し終わったらお話しをはなします。
同時に話すことはできません。
・後から押した方が優先となります。

応答する場合は、**1** **2** を繰り返してください。

・1 度の操作で約 1 分話せます。1 分経つと自動的に切れ、「通話」表示、お話ランプが消灯します。

○台所リモコンと浴室リモコンのインターホンの音量を変えます。（インターホンリモコンの場合）

3 音量 を押す。（応答側）

・押すたびに切替わります。

小 → 標準 → 大

・相手側が話している最中に、声の大きさを確認しながら切替えてください。
・インターホン使用中を示す「通話」表示をしている時に切替えてください。
インターホン使用中以外に 音量 を押すと音声案内の音量が切替わります。

通話

お知らせ

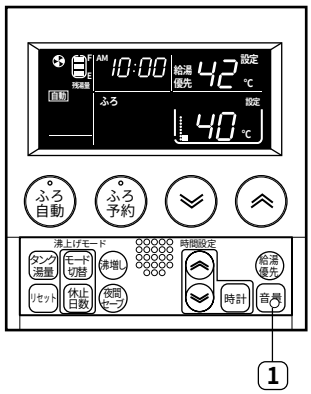
●お話しするときは、リモコンから 50cm 程度の距離で話してください。
●台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、ハウリングを起こすことがあります。この場合、音量を下げてください。

使いかた　音量を変える

台所リモコン KR-800V/KR-800VP　浴室リモコン FR-800V/FR-800VP　増設リモコン KR-800VZ(別売)

○台所リモコン、浴室リモコンの音声案内の音量を変えます。
（操作はボイスリモコンで説明します）

KR-800V/KR-800VZ



1 音量 を押す。

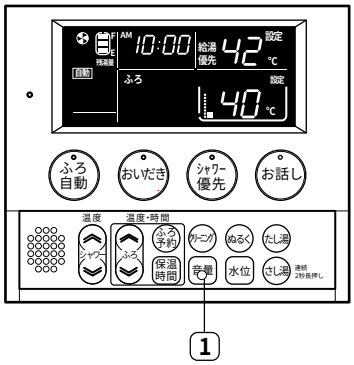
・押すたびに切替わります。

小 ➡ 標準 ➡ 大 ➡ 消す

・切替わるたびに設定した音量でお知らせします。

小　：　音声は小です。
標準　：　音声は標準です。
大　：　音声は大です。
消す　：　音声を消します。

FR-800V



お知らせ

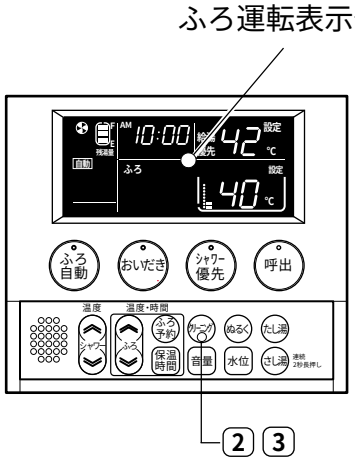
●インターホンリモコンで会話中の声の大きさを変えたい場合は、32 ページ 3 をご覧ください。

使いかた　ふろ配管を洗浄する

浴室リモコン
FR-800V/FR-800VP

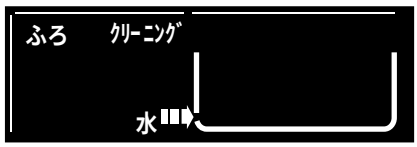
○ふろ配管をきれいな水で洗浄します。
○快適にご使用いただくために、1ヶ月に 1 回程度洗浄することをおすすめします。

FR-800V



1 浴そうの水を抜く。

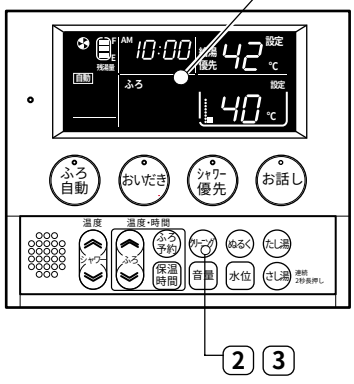
2 クリーニング を押す。



・「クリーニング」表示が点灯し、「水」表示が点灯し、▯▯▷ マークが動きます。
・約 10L の水で配管洗浄を行います。

3 途中でやめるときは、もう一度 クリーニング を押します。

FR-800VP



お知らせ

●「クリーニング」は、次の動作中は使用できません。
・ふろ自動運転中
・追いだき運転中
・たし湯運転中
・さし湯運転中
・ぬるく運転中

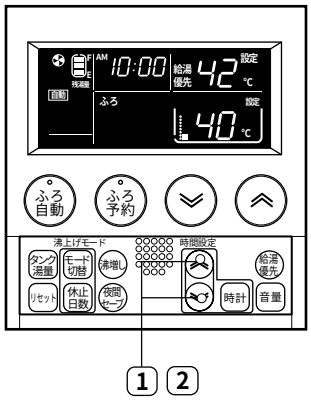
●給湯使用中の「クリーニング」は、「クリーニング」が点滅して待機状態となり、給湯の使用が終わると運転をはじめます。

使いかた 表示画面のモードを切替える

台所リモコン KR-800V/KR-800VP　増設リモコン KR-800VZ（別売）

○表示画面のモードを節電モード / 常時点灯モードに切替えをおこないます。

KR-800V/KR-800VZ



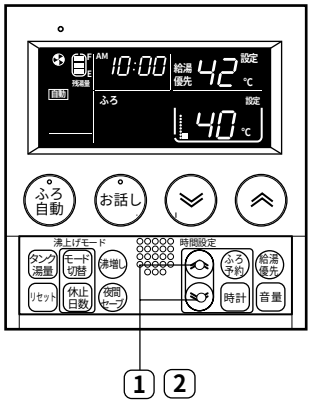
1 時間設定ＳＷ ≪ ≫ を同時に約 3 秒間押します。

・切替え音「ピッピッ」でお知らせします。
・節電モードから常時点灯モードに切替わります。
・表示画面が点灯します。

2 もう一度節電モードにする場合は時間設定ＳＷ ≪ ≫ を同時に約 3 秒間押します。

・表示画面が消灯します。

KR-800VP



お知らせ

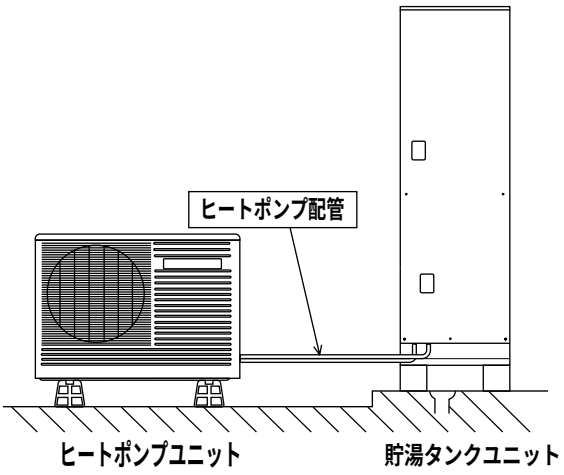
●通常は、節電モードをおすすめします。
●節電モードでは、30 分間、操作しないと画面表示が消灯します。操作したり、給湯を使用すると点灯します。
●節電モードで給湯温度を 60℃（高温）に設定している場合、安全のため画面表示は消灯しません。
●停電復帰後は、節電モードに設定されています。

このようなときは　凍結のおそれがあるとき

○暖かい地域でも、気温が 0°C以下になると、給水・給湯配管、ふろ配管、ヒートポンプ配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。
○販売店または据付工事店へ相談し、適切な凍結予防対策をしてください。

①　ヒートポンプ配管の凍結予防

○気温が低くなり、凍結のおそれがあるときは、ヒートポンプが自動的に運転して、ヒートポンプ配管の凍結を予防します。
○保温材が巻いてあることを確認してください。（20mm 以上）



1 電源を入れたままにしておく。

2 配管内の水が 3°C以下になると、ヒートポンプを運転し、ヒートポンプ配管に水を循環させます。 が点灯します。

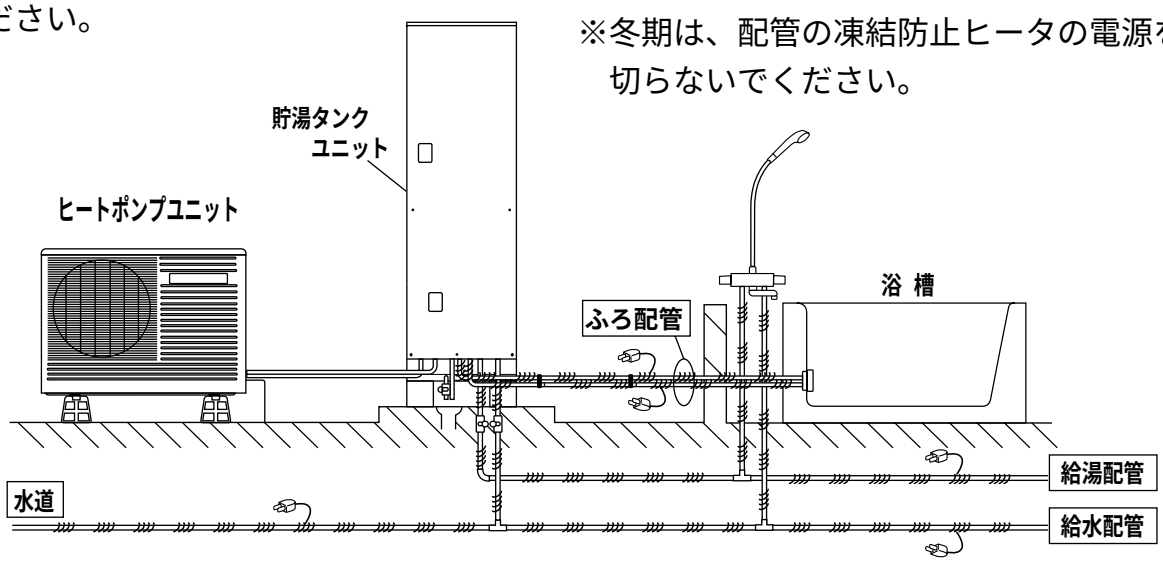
⚠ 警告

電源を切らない
冬期は凍結して機器が破損することがあります。電源を「OFF」にする場合は、貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットの排水をしてください。

②　その他配管の凍結予防（凍結防止ヒータ）

○配管の凍結防止ヒータを使用するときは、すべての電源プラグをコンセントに差込みます。
○配管の凍結防止ヒータを使用しないときは、すべての電源プラグをコンセントから抜いてください。

※冬期は、配管の凍結防止ヒータの電源を切らないでください。



⚠ 注意	配管の凍結予防対策を確認する。 凍結すると機器が破損したり配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。

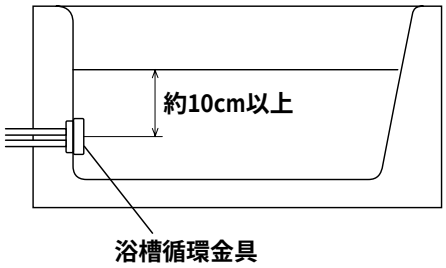
お願い

●配管が凍結した場合は、給水止水栓を閉めて、販売店または据付工事店へご連絡ください。

このようなときは　凍結のおそれがあるとき

③　ふろ配管の凍結予防（浴槽残り湯循環）

○気温が低くなり、凍結のおそれがあるときは、ふろ循環ポンプを自動的に運転して、ふろ配管の凍結を防止します。



1 入浴後、浴槽のお湯を排水しないで残しておく。
・浴槽循環金具の中心より約 10cm の水位としてください。

2 外気温が約 3℃以下になると、自動的にふろ循環ポンプを運転し、ふろ配管に残り湯を循環させます。

お知らせ

●ふろ配管の凍結予防運転時には、リモコンのふろ運転表示部に「F」の表示が点灯します。

ふろ運転表示部

●浴槽のお湯を排水するとふろ配管が凍結するおそれがあります。また、ふろ循環ポンプが運転するため、循環金具でボコボコ音がすることがあります。

●数日間ご使用にならない場合や休止運転中も、凍結予防のため、浴槽に水を残しておいてください。

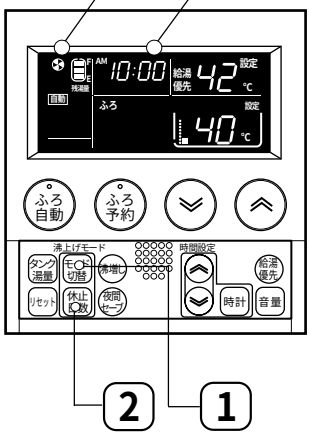
●入浴中、水が一瞬出ますが異常ではありません。

このようなときは　数日間お湯を使用しないとき（運転休止）

○旅行などで数日間お湯を使用しないときは、沸上げを休止させることができます。台所リモコン（KR-800V/KR-800VP）で操作します。

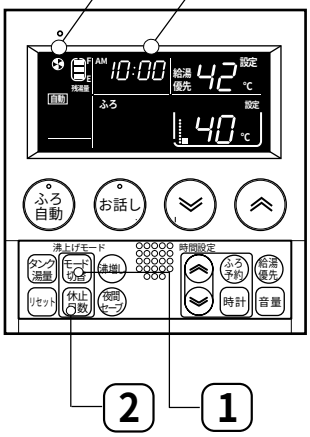
KR-800V/KR-800VZ

沸上げ運転表示部　時刻表示部



KR-800VP

沸上げ運転表示部　時刻表示部



1 〔モード切替〕を押す

・モード切替で、**休止** にします。

・1 回押すごとに次のように切替わります。

自動 → 連続 → 深夜のみ → 休止

2 〔休止日数〕を押して、運転休止日数を設定する。

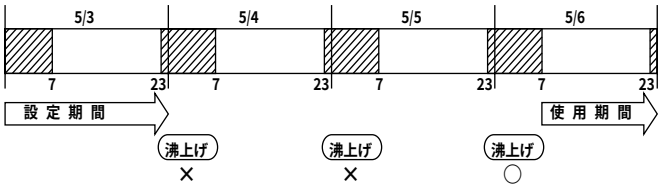
・1 回押すと 1 日増えます。

・設定日数は、2 ～ 14 日間を選択できます。
（設定中、「日」表示が点滅します。）

・運転休止日数を経過すると自動的に復帰し、沸上げ運転を再開します。

設定例

5 月 3 日に設定し、5 月 6 日の朝以降にお湯を使える状態にするには、6 - 3 ＝ 3 日⇒休止日数「3」を設定



3 設定してから約 3 秒後に確定します。

・「日」表示が点灯します。さらに約 3 秒後、時刻表示になります。

4 解除して、沸上げを開始するときは、〔モード切替〕で沸上げモードを設定します。
（15 ～ 18 ページ）

お知らせ

●休止日数確定後は、もう一度 〔休止日数〕 を押すと、「残り日数」が表示されます。

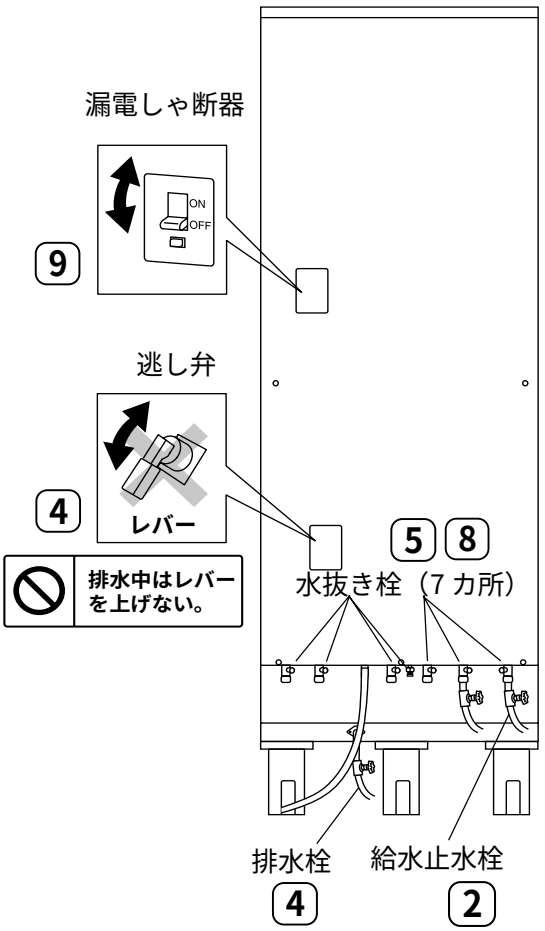
●解除後、すぐに沸上げたい時は、「沸増し」（19 ページ）をしてください。

●運転休止中でも、凍結のおそれがあるときは、ヒートポンプが自動的に運転して、ヒートポンプ配管の凍結を予防します。

このようなときは　長期間お湯を使用しないとき

○長期間使用しないときは、運転をやめヒートポンプユニットおよび貯湯タンクユニットの水を抜いてください。（水質変化や機器内の劣化、および冬期は凍結による破損を防ぐためです。）

貯湯タンクユニット



1 ふろ自動、給湯動作などの運転をすべて停止する。

2 給水止水栓を閉じる。

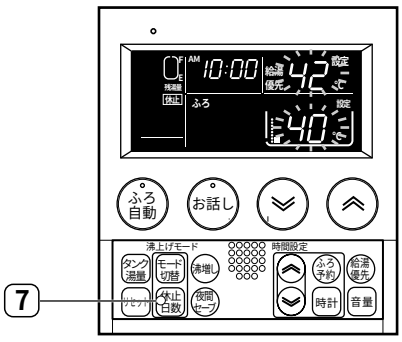
3 蛇口の湯水混合栓をお湯側にして開く。

4 排水栓を開く。
- 水が抜けるまでに約 60 分かかります。
- 水抜きの際、逃し弁のレバーを上げないでください。

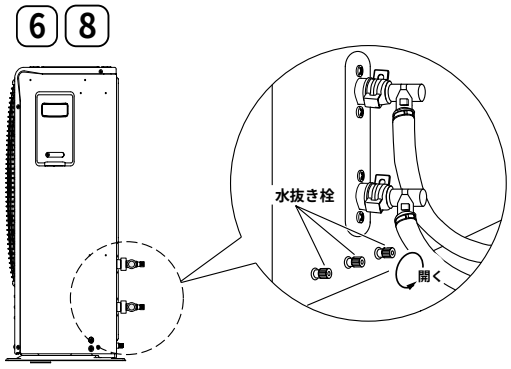
5 貯湯タンクユニットの水抜き栓（7 カ所）をゆるめる。

6 ヒートポンプユニットの水抜き栓（3 カ所）をゆるめる。

7 台所リモコンの 休止日数 を 5 秒長押しして排水モードにします。
- 切替え音「ピッピッピッピッ」でお知らせし、給湯温度、ふろ温度表示部が点滅します。



ヒートポンプユニット



8 水が出なくなったら水抜き栓（7 ＋ 3 カ所）を閉じる。
- 高温水が出る場合がありますので、冷えてから行ってください。

9 貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にします。
- 排水モードにしてから 10 分以内に「OFF」にしてください。10 分を経過すると、排水モードが初期状態に戻ります。

お知らせ

- 再運転させるときは、タンクに 水張りを行ってください。（13 ページ「運転前の準備」）

このようなときは 停電したときや断水・水道工事が行われるとき

停電したとき

本機は、メモリ機能がついていますので、短時間の停電であれば、「現在時刻」や「タイマー時刻」は記憶しています。
ただし、長時間停電した場合（約 6 時間以上） で、時刻表示が「－－－」になっている場合は、使いかたの説明のページ（P14 ～ 35）に従って再設定してください。（この場合、沸上げモード、給湯・シャワー温度、お湯張り温度、水位レベル、保温時間の再設定が必要です）

次の場合も、処置をしてください。

● ふろ湯張り中
瞬時停電の場合は問題ありませんが、「ふろ自動 のランプが消灯し湯張りを停止」している場合は、浴槽の残り湯を排水をしてから、再度ふろ自動スイッチを押してください。
また、浴槽の湯が冷めてしまった場合や湯張り中の場合も、浴槽の残り湯を排水をしてからふろ自動スイッチを押してください。

● ヒートポンプの沸き上げ
時刻表示が「－－－」の場合は、必ず時刻合わせをして、沸上げモードを設定してください。（時刻を合わせないと、沸上げ運転をしません。）

断水や近くで水道工事が行われるとき

工事が行われる前に、使用を中止してから給水止水栓を閉じてください。
工事が終了したら、水道用水栓を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水止水栓を開いて使用を再開してください。

災害時のとき

地震などの災害時や断水時に貯湯タンク内の水を生活用水（雑用水）として利用できます。

① 貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器を「OFF」にする。
② 給水止水栓を閉じる。
③ Ｂ循環往き口（水）の水抜き栓を開く。
④ ホース（内径φ 8 ～ 9）をＢ循環往き口（水）の水抜き栓へ差し込む。
タンクの水をバケツなどで受けてください。

≪取水が終わったら≫

●ホースを取りはずし、Ｂ循環往き口（水）の水抜き栓を閉める。

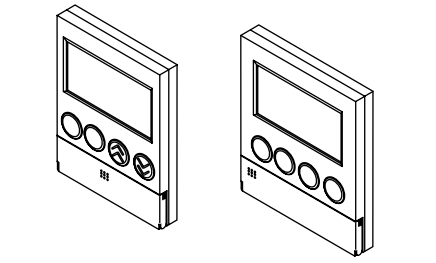
≪再びご使用になるときは≫

● 13 ページの 運転前の準備 に従ってください。

警告	水抜き栓を開くときは、熱湯が出てくることがあります。 やけどに注意してください。

お手入れ　点検

①　リモコンのお手入れ



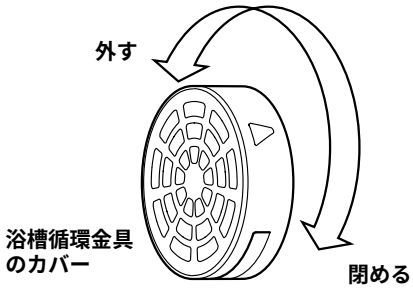
台所リモコン　浴室リモコン

・リモコンの表面が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って、軽く拭き取ってください。

お願い

●リモコン内部には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。
●洗剤およびカビ取り剤、漂白剤、ベンジン・シンナー等は使用しないでください。

②　浴槽循環金具のお手入れ（1 週間に 1 回以上）

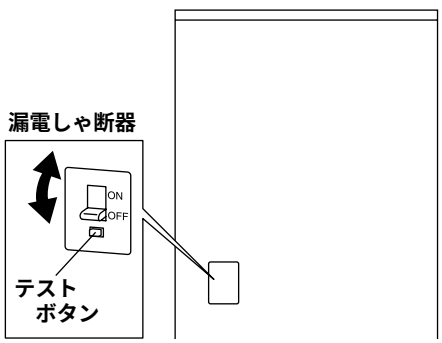


・浴槽循環金具のカバーは、取外して歯ブラシなどで汚れを落としてください。

お願い

●取り付けがゆるいと、運転中に外れて故障の原因になります。確実に元通り取り付けてください。

③　漏電しゃ断器の動作点検（年に 2 ～ 3 回）



・200V 電源供給中に、貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器のテストボタンを押してください。
・電源レバーが「ON」から「OFF」になれば正常です。
・点検終了後は、電源レバーを「ON」に戻してください。

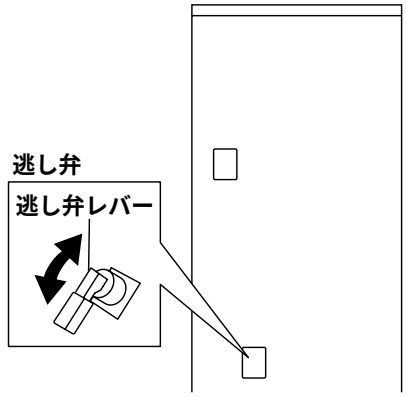
⚠ 警告

漏電しゃ断器の動作を確認する。
故障のまま使用すると、感電することがあります。

お手入れ　点検

④　逃し弁の点検（月に１回）

貯湯タンクユニット



⚠ 警告

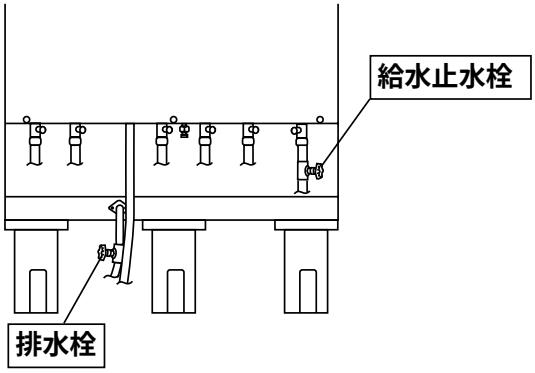
逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない。
やけどをすることがあります。

・貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを 2 ～ 3 回上下に動かしてください。
・レバーを上げたときに、逃し弁排水口から水（お湯）が出れば正常です。
・点検終了後は、逃し弁のレバーを下げてください。

お知らせ

●逃し弁の点検をしないと、貯湯タンクユニットや配管が破裂したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。
●点検後は、操作カバーを必ず閉じてください。開けておくと、雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

⑤　貯湯タンクユニットのお手入れ１（月に１回）



⚠ 警告

排水時には、お湯に手を触れない。
やけどをすることがあります。

・貯湯タンクユニットの排水栓を開き、貯湯タンクユニット内の水を 1 ～ 2 分間排水します。
・1 ～ 2 分間排水し、汚れがなくなったら排水栓を閉じてください。

※給水止水栓は閉じないでください。

⑥　貯湯タンクユニットのお手入れ 2（半年に 1 回）

・「長期間お湯を使用しないとき」の手順で、機器内の水をすべて排水してください。
（39 ページ）
・排水完了後、給水してください。「運転前の準備」の手順で、準備作業を行ってください。 （13 ページ）

故障かな？　修理を依頼される前に

こんなときは故障ではありません。

症　　状	原　　因
ヒートポンプユニットが運転 / 停止をくり返す	凍結予防運転をしているためです。 （36 ページ）
運転中、ヒートポンプユニットの熱交換器が白くなる	冬期運転中は熱交換器に霜が付くことがあります。 霜が多くなると自動的に霜取り運転します。
ヒートポンプユニットのファンが運転 / 停止をくり返す	熱交換器に付いた霜を取り除くため、自動的に霜取り運転を行っているためです。
逃し弁からお湯が出てくる	運転時は、タンクユニット内の水の温度が上昇して膨張し、その膨張分が逃し弁から排出されたものです。
お湯が白く濁ってみえる	水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくるためです。
夜間時間帯になっても、すぐ沸き上げを行わない	給水温度が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐに沸き上げを行いません。 夜間時間帯が終了する時間に合わせて沸き上げを完了させます。 （ピークシフト機能）
夜間時間帯にヒートポンプユニットが動いていない	
沸上げ運転中にヒートポンプユニットのドレン口から水が出る	運転中は熱交換器に空気中の湿度が結露し、水が出てくることがあるためです。
お湯から油が出る、お湯が臭い	はじめて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合があります。 しばらくすると消えます。
リモコンの時刻表示が「- - -」になる	停電したためです。 時刻合わせをしてください。（14 ページ）
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	●透明なガラスのコップに水を入れ、無色透明でしたら異常ではありません。 ●水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青くみえたり、浴槽や洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題はありません。 ●浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。
リモコンから音が出ない	設定が「消す」になっていませんか。 設定を変更してください。（33 ページ）
さし湯、たし湯、ぬるく運転ができない。	給湯使用中なっていませんか。 給湯の終了後ご使用ください。

故障かな？　修理を依頼される前に

こんなときは故障ではありません。

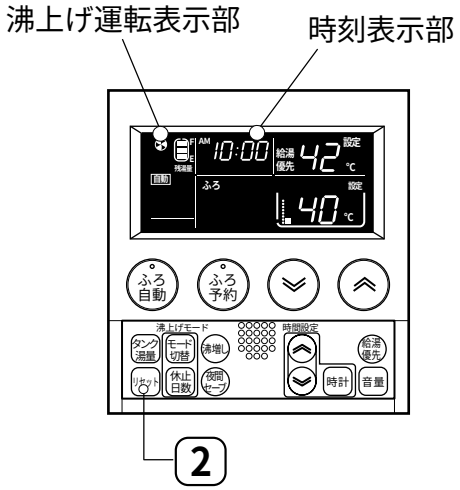
現　　象	原　　因	処　　置
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	200V 漏電しゃ断器が「OFF」になっている	漏電しゃ断器を「ＯＮ」にしてください。（13 ページ）
	停電している	停電が復帰するまで待ってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	給水止水栓が閉じている	給水止水栓を開く。
	断水している / 給水圧が低い	水道局へお問い合わせください。
	配管が凍結している	販売店へご連絡ください。
	停電している	停電が復帰するまで待ってください。
お湯がぬるい お湯が足りない	給湯温度の設定が低い	給湯温度の設定を高くする。
	沸上げ運転時以外でも、排水口からお湯（水）が出ている	逃し弁の点検をする。 逃し弁が正常でもお湯が出る場合は、販売店へご連絡ください。
	タンク内にお湯がない	タンクの残湯表示を目安に貯湯してください。
浴そうのお湯が熱い	湯張り温度の設定が高い	湯張り温度の設定を低くしてください。 または、ぬるくをしてください。
	おいだき中	おいだきを中止してください。
浴そうのお湯がぬるい	湯張り温度の設定が低い	湯張り温度の設定を高くしてください。または、さし湯、おいだきをしてください。
浴そうのお湯が少ない	ふろの水位設定が低い	水位設定を高くしてください。
浴そうのお湯が多い	ふろの水位設定が多い	水位設定を低くしてください。
	浴そうに残り湯がある状態で湯張りをした	残り湯を排水してから湯張りをするようにしてください。
おいだきができない	湯張り中	湯張り動作が完了してから使用してください。
	貯湯量表示が、点滅している。	湯量を確保してから使用してください。
給湯温度が変更できない	リモコンに優先権がない	シャワーの使用を止めて、台所リモコンの給湯優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。
お湯が設定温度にならない	蛇口からのお湯が極端に少ない場合	蛇口をもっと開いてください。
	給湯温度より給水温度が高い場合	もっと設定温度を上げてください。または、蛇口から 2 ～ 3 分お湯を出してください。
	貯湯量表示が、点滅している。	湯量を確保してから使用してください。
リモコンの表示が暗くなる	節電モードになっている	操作すると、点灯します。（35 ページ）

故障かな？ エラー表示がでたら

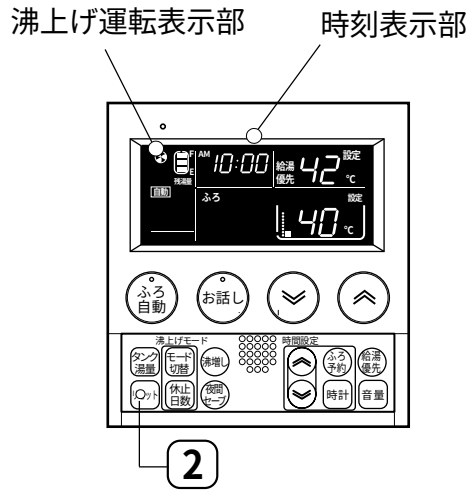
台所リモコン
KR-800V/KR-800VP

○機器に異常が発生したら、リモコンでお知らせします。

KR-800V



KR-800VP



1 異常が発生したら、お知らせします。

＜表示例＞

・時刻表示部にエラーコードが表示、点滅し、「エラー」表示が点灯します。
・音（ピピピピッ）で異常をお知らせします。

※台所リモコンと浴室リモコンのどちらからもお知らせします。

2 リセット を押す。（台所リモコンのみ）

・エラーが解除され、時刻表示に戻ります。
・エラー中は、受付けるスイッチが制限されます。

3 再度操作をする。

・運転できない場合は、故障の可能性があります。
・使用を中止して、エラー表示内容を控えていただき、お買上げの販売店（工事店）に点検・修理をご依頼ください。

お知らせ

表　示	
0 19 ～ 1 59	ヒートポンプ関係の故障
2 03 ～ 6 42	貯湯タンクユニット関係の故障

● 0 19 ～ 2 53 、4 03 ～ 4 90 のエラー発生時は、タンク沸上げ動作を停止します。

● リセット を押しても、エラーが解除できない場合がありますので、そのときは、安全のため、貯湯タンクユニットの漏電しゃ断器を OFF にしてください。（39 ページ）

その他 エコキュートの上手な使い方（残湯表示が点滅したら）

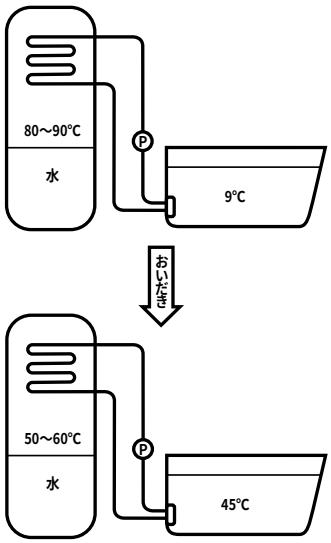
エコキュートは　割安な深夜電力で沸上げた高温のお湯をタンクに貯めて、給湯やお風呂に使う貯湯式給湯機です。タンクのお湯には限りがありますので、上手にお湯をつくって、上手に使いましょう。使い方のポイントは３点です。

ポイント①：沸上げ運転は「自動」モードにしましょう。
「自動」モードは、お湯の使用量に合わせてお湯を補充します。
ポイント②：お風呂の残り湯からの沸かし直しはやめましょう。
タンクの湯温が下がり、その後のおいだきができなくなります。
ポイント③：その日に沸上げたお湯は、なるべくその日に使いきりましょう。
ヒートポンプを効率良く運転でき、省電力になります。

残り湯から沸かし直しをした場合

沸かし直し（おいだき）のとき、お風呂の水がタンク内の熱交換器で温められてお風呂に戻ってきます。このとき、タンク内のお湯の温度は低下します。

残り湯からの沸かし直しやおいだきのくり返しを行うと、その後のおいだき , ふろ自動中の保温ができなくなります。この時は、残湯表示と（おいだき）あるいは（ふろ自動）の点滅でお知らせします。（故障ではありません）



ふろ自動でお湯はりしないで点滅した時

① （ふろ自動）を押して、点滅を解除してください。
②「深夜のみ」運転になっていませんか？「自動」に変更してください。
③ 沸上げが始まりますので、１～２時間後（ふろ自動）を押してください。
④ 残湯ありの時、給湯、シャワーは使用できます。（温度を確認後、使用ください。）

ふろ自動でお湯はり後で点滅した、あるいは、おいだきで点滅した時

① ふろリモコンの（さし湯）を押してください。約 60℃のお湯を循環口から約 20L 注湯します。（60℃以上のお湯がない時は、その温度で注湯します。）
② 残湯ありの時、給湯、シャワーは使用できます。（温度を確認後、使用ください。）

その他　仕　様

（1）システム仕様

型　式	HHP-461HAT
名　称	自然冷媒ヒートポンプ給湯機
適用電力制度	季節別時間帯別電灯型、時間帯別電灯型（通電制御型）
通電制御方式	マイコン制御
種　類	屋外型
電源および周波数	単相 200V　　50 ／ 60Hz 共用
最低使用環境温度	-10℃
定格電流	7.8/7.9A
消費電力	1.58/1.61kW
最大電流	16A

（2）ヒートポンプユニット仕様

型　式	HHP-PC60D
使用冷媒（冷媒使用量）	R744［CO_2］(0.86Kg)
外形寸法	H690 × W840 × D290（突起部除く）
製品質量	65kg
定格加熱能力 / 消費電力　※ 1	6.0kW ／ 1.40kW
夏期加熱能力 / 消費電力　※ 2	6.0kW ／ 1.29kW
冬期加熱能力 / 消費電力　※ 3	6.0kW ／ 1.65kW
冬期高温加熱能力 / 消費電力　※ 4	6.0kW ／ 2.00kW
定格 COP　※ 1	4.29
設計圧力（高 / 低）	14MPa ／ 8MPa
沸上げ温度	約 65 ～ 90℃　※ 5
運転音	41dB（A）、夜間セーブ：39dB（A）
圧縮機	DC ロータリー２段圧縮
熱交換器（蒸発器）	強制空冷式
熱交換器（冷媒対水）	接触式
安全装置	過負荷保護装置、高圧スイッチ、温度過昇防止装置
凍結予防機能	自動凍結予防運転

※ 1：外気温(乾球 / 湿球)16℃/12℃, 水温 17℃, 沸上げ温度 65℃
※ 2：外気温(乾球 / 湿球)25℃/21℃, 水温 24℃, 沸上げ温度 65℃
※ 3：外気温(乾球 / 湿球)7℃/4℃, 水温 9℃, 沸上げ温度 65℃
※ 4：外気温(乾球 / 湿球)7℃/6℃, 水温 9℃, 沸上げ温度 90℃
※ 5：沸上げ温度は外気温により自動設定(-5℃以下で沸上げ温度 90℃)

（3）貯湯タンクユニット仕様

型　式		HHP-T461HAT
タンク容量		460L
最高使用圧力		190kPa
外形寸法		H2200 × W620 × D730
製品質量（満水時質量）		約 87kg（約 547kg）
凍結防止ヒーター消費電力		64W（冬期のみ）
追焚き熱交換方式		内部熱交換器式
配管内部部品		減圧弁、逃し弁、エアベント
配管接続口径	給水・給湯接続	R3/4 オス
	風呂循環接続	R1/2 オス
	ユニット間接続	R1/2 オス
安全装置		漏電遮断器

（4）運転制御仕様

型　式		HHP-461HAT
沸上げ制御		自動・連続・深夜のみ／沸増し
シャワー・給湯温度設定		Lo,33 ～ 50℃（1℃刻み）,60℃
風呂制御	湯張り温度設定	35 ～ 48℃（1℃刻み）
	水位設定	8 段階
	自動保温運転	20 分毎／最長 4 時間
	追焚き時間	最長 90 分

※　製品改良のため、予告なしに仕様の一部を変更することがあります。

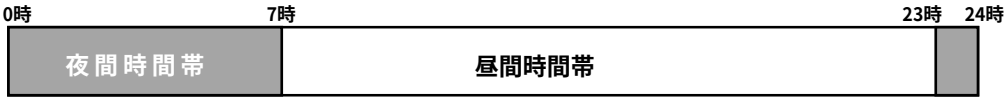
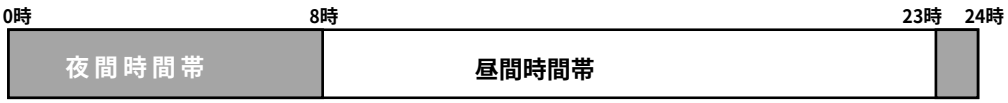
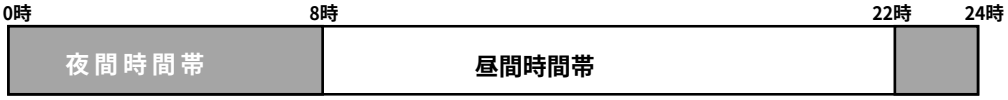
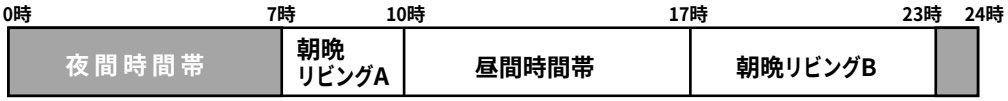
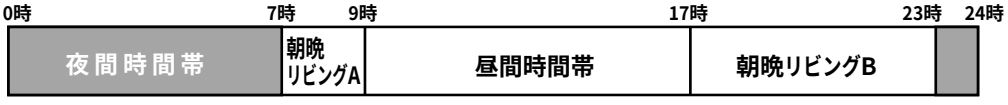
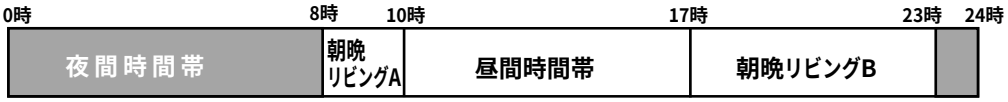
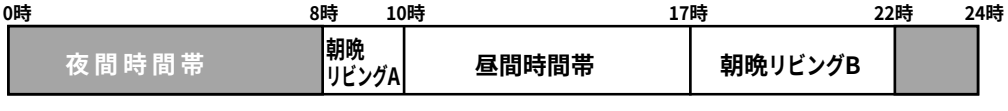
契約電力制度

■本製品は、「時間帯別電灯／季節別時間帯別電灯」契約制度を採用しています。
この契約制度は、昼間時間帯と夜間時間帯など、時間帯に分けて電力料金を計算します。

・契約電力制度の深夜時間帯および安価な時間帯は地域により異なります。詳しい内容については、販売店または各電力会社にお問い合わせ下さい。

注意

すでに契約電力制度にあわせて設定されている場合は、変更しないでください。
通常、据付け時に設定しています。適用電力制度があっていないと、思わぬ電気料金がかかることがあります。

契約電力制度	内　容
東北電力「やりくりナイト8」 東京電力「おトクなナイト8」 北陸電力「エルフナイト8」 中部電力「タイムプラン」 四国電力「電化Deナイト」 「得トクナイト」 関西・九州・沖縄電力 「時間帯別8時間」	
中国電力「エコノミーナイト」	
東北電力「やりくりﾅｲﾄ10」 東京電力「おトクなナイト10」 北陸電力「エルフナイト10」 九州電力「よかナイト10」	
関西電力「はぴeプラン」 「はぴeタイム」 東京電力「電化上手」 沖縄電力「Eeらいふ」	
中部電力「Eライフプラン」	
中国電力「季節時間帯別 ファミリータイム」	
北陸電力「ｴﾙﾌﾅｲﾄ10ﾌﾟﾗｽ」 九州電力「電化deナイト」	

2005年4月1日現在

その他　アフターサービスについて

保証書と保証期間について

■保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
■保証期間は、お買い上げ日から 2 年間、ただしタンクは 5 年間、コンプレッサーおよび熱交換器は 3 年間、それ以外の部分は 2 年間です。
■補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切り後 10 年です。

修理を依頼されるとき

■「故障かな？」（43 ～ 45 ページ参照）にしたがって調べてもよくならないときは、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの当社営業所へご連絡ください。

※ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 型式：機器本体の銘板を確認ください。
2. 購入日
3. 故障、異常の現象：できるだけ詳しく
4. お客様名、住所、電話番号、道順

保証期間中

保証書の記載のように、機器の故障について修理いたします。保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証期間経過後

お買い求めの販売店、またはもよりの当社営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

消耗部品の交換

■ゴムホース、減圧弁、逃し弁は消耗部品です。使用水質によっては、３年程度で交換が必要な場合があります。

定期点検のおすすめ

■より安全にお使いいただくために、定期的に（年に１回程度）点検を受けてお手入れされることをおすすめします。

その他　サービス網一覧表

日立ハウステック　サービス網一覧表

区分	社　　名	〒	所　　在　　地	電　　話
販売会社	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　北海道支店	007-0841	北海道札幌市東区北四十一条東13-2-10	(011) 750-5600
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　東北支店	981-3121	宮城県仙台市泉区上谷刈 1-5-37	(022) 771-8350
	青森営業所	030-0845	青森県青森市緑 2-20-11	(017) 722-7576
	八戸営業所	031-0004	青森県八戸市南類家 1-2-1	(0178) 45-8203
	盛岡営業所	020-0851	岩手県盛岡市向中野字千刈田16-1	(019) 631-1126
	秋田営業所	010-0941	秋田県秋田市川尻町字大川反109-1	(018) 864-4631
	山形営業所	990-0832	山形県山形市城西町4-4-16	(023) 644-9222
	庄内出張所	998-0852	山形県酒田市こがね町1-20-6	(0234) 23-3228
	郡山営業所	963-8041	福島県郡山市富田町字稲川原21番地の2	(024) 933-6449
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　東関東支店	310-0911	茨城県水戸市見和1-336-6	(029) 227-1011
	いわき営業所	973-8402	福島県いわき市内郷御厩町上宿84	(0246) 27-1288
	つくば営業所	305-0000	茨城県つくば市研究学園D10街区5	(029) 856-8323
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　北関東支店	331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原町2-125-11	(048) 665-1511
	栃木営業所	321-0932	栃木県宇都宮市平松本町1112-2	(028) 636-9091
	群馬営業所	370-0069	群馬県高崎市飯塚町1380-3	(027) 361-5211
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　千葉支店	262-0806	千葉県千葉市中央区宮崎2-2-12	(043) 208-2230
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　東京支店	173-0004	東京都板橋区板橋1-42-2	(03) 5248-5600
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　西東京支店	190-0022	東京都立川市錦町3-5-23（広瀬ビル）	(042) 522-6621
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　神奈川支店	244-0804	神奈川県横浜市戸塚区前田町501-14	(045) 825-0211
	神奈川西営業所	229-0037	神奈川県相模原市千代田4-10-3	(042) 752-5466
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　新潟支店	950-0913	新潟県新潟市鐙1-16-20	(025) 243-3771
	長岡営業所	940-0028	新潟県長岡市蔵王3-1-1	(0258) 21-2011
	上越営業所	943-0804	新潟県上越市新光町3-15-5	(025) 545-1793
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ東日本　甲信支店	400-0116	山梨県甲斐市玉川1433	(055) 276-2012
	長野営業所	381-0015	長野県長野市大字石渡28-1	(026) 256-8770
	松本営業所	399-0033	長野県松本市笹賀7600-5	(0263) 86-2800
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ西日本　中部支店	481-0038	愛知県西春日井郡西春町大字徳重字御宮前62	(0568) 25-3271
	愛知東営業所	444-0823	愛知県岡崎市上地2-19-2	(0564) 71-2501
	三重営業所	513-0809	三重県鈴鹿市西条9-21	(0593) 84-5252
	松阪出張所	515-0045	三重県松阪市駅部田町676-1	(0598) 25-5051
	静岡営業所	422-8036	静岡県静岡市駿河区敷地2-26-28	(054) 237-9177
	浜松営業所	435-0044	静岡県浜松市西塚町307-4	(053) 463-3713
	沼津営業所	411-0902	静岡県駿東郡清水町玉川58-1	(055) 991-2244
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ西日本　北陸支店	920-0067	石川県金沢市二宮町15-13	(076) 231-1651
	福井営業所	918-8231	福井県福井市問屋町1-248	(0776) 25-6369
	富山営業所	939-8214	富山県富山市黒崎111-1	(076) 493-1100
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ西日本　関西支店	567-0047	大阪府茨木市美穂ヶ丘5-3	(072) 625-7991
	京都営業所	612-8443	京都府京都市伏見区竹田藁屋町57	(075) 602-2400
	福知山出張所	620-0933	京都府福知山市東羽合113（福田ビル1F）	(0773) 25-4041
	滋賀営業所	525-0055	滋賀県草津市野路町1110-1	(077) 566-7101
	堺営業所	591-8023	大阪府堺市中百舌鳥町２丁2番地	(072) 240-8201
	和歌山営業所	641-0014	和歌山県和歌山市毛見629-8	(073) 445-2600
	奈良営業所	634-0006	奈良県橿原市新賀町471	(0744) 29-8101
	神戸営業所	658-0045	兵庫県神戸市東灘区御影石町1-6-34	(078) 856-9701
	姫路営業所	670-0946	兵庫県姫路市北条永良町30	(0792) 87-3630
	淡路営業所	656-0121	兵庫県南あわじ市山添95-3	(0799) 45-2500
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ西日本　中四国支店	732-0044	広島県広島市東区矢賀新町4-1-27	(082) 285-8000
	岡山営業所	700-0952	岡山県岡山市平田102-105	(086) 241-3161
	山陰営業所	690-0826	島根県松江市学園南1-13-38	(0852) 21-9980
	山口営業所	754-0022	山口県吉敷郡小郡町花園町5-13	(083) 974-0083
	福山営業所	721-0956	広島県福山市箕沖町127-1（日立ハウステック福山工場内）	(0849) 54-0866
	高松営業所	761-8071	香川県高松市伏石町524	(087) 867-8338
	松山営業所	790-0047	愛媛県松山市余戸南3-6-30	(089) 971-3411
	徳島営業所	771-1211	徳島県板野郡藍住町徳命字元村157-1	(088) 692-7251
	(株)日立ﾊｳｽﾃｯｸ西日本　九州支店	814-0001	福岡県福岡市早良区百道浜2-1-1（日立九州ビル１Ｆ）	(092) 845-3233
	北九州営業所	805-0031	福岡県北九州市八幡東区槻田１-１-１１槻田コーポ１-Ｂ	(092) 845-3305
	長崎営業所	851-2107	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷419-2	(095) 882-8902
	大分営業所	870-0952	大分県大分市下郡北2-1-29	(097) 554-8115
	熊本営業所	860-0834	熊本県熊本市江越2-1-3	(096) 379-8624
	宮崎営業所	880-0844	宮崎県宮崎市柳丸町117-1	(0985) 23-1030
	鹿児島営業所	891-0115	鹿児島県鹿児島市東開町4-10	(099) 260-9911

区分	社　　名	〒	所　　在　　地	電　　話
東北地方	(有)青森日化サービス	039-3321	青森県東津軽郡平内町大字小湊字新道46-203	(017) 755-4596
	岩手日化サービス(株)	020-0402	岩手県盛岡市黒川 22-56	(019) 696-5611
	秋田日化サービス(株)	010-0802	秋田県秋田市外旭川字三千刈106-1	(018) 863-0648
	(株)山形日化サービス	994-0002	山形県天童市大字乱川3640-3	(023) 652-3210
	(株)宮城日化サービス	981-0954	宮城県仙台市青葉区川平1-5-30	(022) 278-2087
	福島日化サービス(株)	963-0725	福島県郡山市田村町金屋字新家81-2	(024) 944-4815
関東地方	東京住宅機器サービス(株)	351-0113	埼玉県和光市中央1-5-44	(048) 469-3511
	中央日化サービス(株)	262-0013	千葉県千葉市花見川区犢橋町1627-12	(043) 259-2971
	中央日化サービス(株)　神奈川営業所	231-0026	神奈川県横浜市中区寿町1-3-5	(045) 641-7351
	埼玉日化サービス(株)	331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原町2-111-8	(048) 666-1101
	(株)栃木日化サービス	321-0971	栃木県宇都宮市海道町511-3	(028) 662-2662
	茨城日化サービス(株)	312-0063	茨城県ひたちなか市田彦434-1	(029) 274-2451
	群馬日化サービス(株)	373-0847	群馬県太田市西新町 13-14	(0276) 31-6290
北陸信越地方	長野日化サービス(株)	380-0941	長野県長野市大字安茂里1557-1	(026) 228-6138
	山梨日化サービス(株)	409-3853	山梨県中巨摩郡昭和町築地新居907-1	(055) 275-6911
	新潟日化サービス(株)	950-0807	新潟県新潟市木工新町443-1	(025) 272-0080
	中部日化サービス(株)　金沢営業所	920-0067	石川県金沢市二宮町15-13	(076) 231-1772
	中部日化サービス(株)　富山営業所	939-8214	富山県富山市黒崎111-1	(076) 493-6612
東海地方	中部日化サービス(株)	492-8425	愛知県稲沢市増田北町109-5	(0587) 23-2800
	岐阜営業所	500-8282	岐阜県岐阜市茜部大川1-94	(058) 273-8744
	三重支店	514-0003	三重県津市桜橋 1-682	(059) 228-1367
	静岡支店	422-8036	静岡県静岡市駿河区敷地2-26-28	(054) 237-8001
近畿地方	近畿日化サービス(株)	578-0911	大阪府東大阪市中新開 2-5-7	(0729) 60-0909
	京滋営業所	520-0106	滋賀県大津市唐崎3-5-3	(077) 578-3775
	和歌山営業所	640-8392	和歌山県和歌山市中之島 308	(073) 473-1534
	神戸営業所	658-0045	兵庫県神戸市東灘区御影石町1-6-34	(078) 841-0571
	奈良日化サービス(株)	639-1053	奈良県大和郡山市千日町25-2	(0743) 55-0437
	(株)兵庫日化サービス姫路	671-1151	兵庫県姫路市広畑区早瀬町1-48-3	(0792) 39-4777
中・四国地方	近畿日化サービス(株)　岡山営業所	700-0975	岡山県岡山市今 8丁目12番22号-101	(086) 246-7071
	広島日化サービス(株)	734-0013	広島県広島市南区出島 2-4-34	(082) 255-1580
	山口営業所	754-0022	山口県山口市小郡花園町5-13	(083) 973-0880
	(有)山陰日化サービス	690-0052	島根県松江市堅町72	(0852) 21-0030
	愛媛日化サービス(株)	790-0043	愛媛県松山市保免西 2-3-11	(089) 971-2230
	(有)香川日化サービス	761-0104	香川県高松市高松町 1452-19	(087) 841-4922
	徳島日化サービス(有)	770-8070	徳島県徳島市八万町寺山 240-1	(088) 668-4587
九州地方	(有)北九州ﾘﾌｫｰﾏｰｻｰﾋﾞｽ	802-0841	福岡県北九州市小倉南区北方2-6-2 A-6	(093) 922-1822
	(有)大分日化サービス	870-0904	大分県大分市向原東 2-3-24	(097) 573-1330
	(株)佐賀日化サービス	840-0862	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字扇町2398-1	(0952) 22-7485
	長崎営業所	854-0001	長崎県諫早市福田町2567-7	(0957) 21-0300
	(有)熊本日化サービス	860-0073	熊本県熊本市島崎1-31-14	(096) 354-0878
	(有)宮崎日化サービス	880-0301	宮崎県宮崎郡佐土原町大字上田島3945-19	(0985) 74-3024
	(有)鹿児島住機サービス	899-3203	鹿児島県日置市日吉町吉利 2784-1	(099) 292-5270

（2006年 10月現在）　※営業所名・住所・電話番号は変更する場合がありますのでご了承ください。

日立ハウステックお客様ご相談窓口のご案内

商品のお問い合わせは（お客様相談窓口）
0120-80-1761
●受付時間 平日の9:00～17:30（但し12:10～13:00の間は除く）
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は
0120-10-2471
●受付時間 365日 24時間

補修部品のご購入は（代引き販売窓口）
0120-45-5621
●受付時間 平日の9:00～17:30（但し12:10～13:00の間は除く）
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

株式会社 日立ハウステック

ホームページアドレス　http：//www.hitachi-ht.com

（本　　社）　〒173-0004　東京都板橋区板橋3-9-7（板橋センタービル）　TEL（03）5248-5500
（東京営業所）　〒173-0004　東京都板橋区板橋3-9-7（板橋センタービル）　TEL（03）5248-5130
（関西営業所）　〒532-0033　大阪府大阪市淀川区新高3-9-14（MMビル）　TEL（06）4807-1802